

江戸川区内中小企業の景況について

2021年7月～9月期



江戸川区産業経済部産業経済課計画係

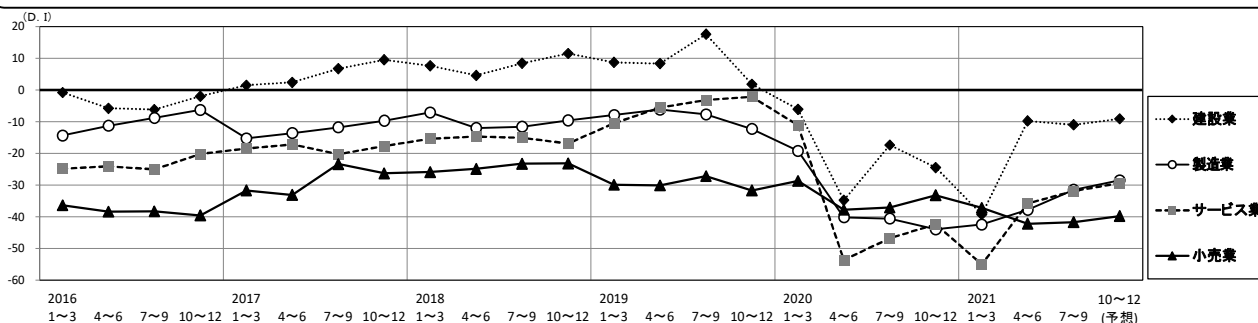
調査実施機関 一般社団法人東京都信用金庫協会

分析・作成 株式会社サーベイリサーチセンター

江戸川区内の中小企業の景況（2021年7月～9月期）

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

**業況判断DIは厳しい状況は続くが、前期から3.6ポイント改善し、
来期も4.0ポイント改善の見込み。
～サービス業と製造業で大幅に改善するが、小売業と建設業で若干悪化傾向が強まる。**



〔過去5年間の業況D.I.の推移〕※(D.I)＝「増加回答値」-「減少回答値」

業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合-「悪い」企業割合）は-34.4と厳しい状況は続くものの、前期（前期-38.0）より3.6ポイント改善した。業種別に見ると、サービス業と製造業で大幅に改善したが、小売業と建設業で若干悪化傾向が強まった。

来期は、サービス業が大幅に持ち直し、製造業と建設業も多少持ち直すが、小売業は悪化傾向が更に強まると予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-44.3	-37.6	6.7	-33.1	4.5
小売業	-32.7	-35.4	-2.7	-38.9	-3.5
サービス業	-40.1	-32.9	7.2	-21.8	11.1
建設業	-22.3	-24.9	-2.6	-20.0	4.9
総合	-38.0	-34.4	3.6	-30.4	4.0

※前期(2021年4～6月) 来期(2021年10～12月)
※「総合」は上記の4業種でのD.I値

<製造業>

業況は厳しさがかなり和らいだ。売上額、受注残、収益はともに減少・減益傾向が若干改善した。販売価格は前期同様の下降水準で推移したが、原材料価格は大幅に上昇傾向を強めて厳しさが増した。原材料在庫数量は不足感が改善され適正範囲となった。

業種別に見ると、「プラスチック製品」は厳しい状況は続くものの極端に持ち直し、「木材・木製品、家具・装備品」も厳しい状況は続くものの悪化傾向が極端に弱まった。また、「金属製品、建設用金属製品」は悪化傾向ながら非常に大きく持ち直し、「食料品」は悪化傾向が大きく改善された。「繊維工業、衣服・その他の繊維製品」は前期同様の厳しさが続き、「一般、金型、電気、輸送、精密機械器具」と「パルプ・紙、印刷、製本業」は厳しさが大きく増した。

来期の業況は悪化傾向がやや弱まると見ている。売上額は減少傾向が若干改善されるが、受注残、収益は今期同様の減少・減益幅で推移すると予想している。

<小売業>

業況は悪化傾向がやや強まった。売上額と収益は前期同様の減少・減益傾向が続いた。価格面では販売価格は下降から上昇にわずかに好転したが、仕入価格は上昇を幾分強めて厳しさが増した。

業種別に見ると、「家具・じゅう器、家電・家庭用機械」は再び厳しさが大幅に緩和し、「飲食物品」も厳しい状況は続くものの悪化傾向がやや弱まった。「衣服、呉服、身の回り品」は再び悪化傾向が大きく強まった。

来期の業況は悪化傾向が幾分拡大するが、売上額と収益は若干改善すると予想している。

<サービス業>

業況は厳しい状況は続くものかなり持ち直した。売上額は減少傾向が大きく改善され、収益も減益傾向が若干弱まった。価格面では、料金価格は下降傾向が一服したが、材料価格は大幅に上昇し厳しさが強まった。

来期の業況は引き続き大幅な改善が続くと予想している。売上額と収益も減少・減益傾向が大幅に改善すると予想している。

<建設業>

業況は悪化傾向がやや強まった。売上額は前期同様の厳しさが続いたが、収益と施工高は減少・減益傾向が大幅に改善し、受注残も減少傾向がやや弱まった。価格面では、請負価格は下降傾向がかなり弱まったが、材料価格は上昇が続いて厳しさを更に強めた。

来期の業況は悪化傾向が多少弱まり、売上額、受注残、収益も減少・減益傾向が大幅に改善すると予想している。施工高も減少傾向ながら極端に持ち直すと見ている。

※ D. I (Diffusion Index)の略

D. I (ディーアイ) は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

製 造 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、受注残、収益

業況（△42.5→△44.3→△37.6）は厳しさがかなり和らいだ。

売上額（△45.7→△32.9→△30.7）、受注残（△41.5→△30.9→△28.7）、収益（△44.1→△32.4→△27.7）はともに減少・減益傾向が若干改善した。

来期の見通しについて、業況（△33.1予想）は悪化傾向がやや弱まると見ている。売上額（△28.2予想）は減少傾向が若干改善されるが、受注残（△28.0予想）、収益（△26.6予想）は今期同様の減少・減益幅で推移すると予想している。

（２）販売価格、原材料価格、原材料在庫数量

販売価格（△8.0→△4.1→△3.3）は前期同様の下降水準で推移したが、原材料価格（12.5→15.3→26.7）は大幅に上昇傾向を強めて厳しさが増した。原材料在庫数量（△3.0→△3.9→△1.8）は不足感が改善され適正範囲となった。

来期の見通しについて、販売価格（△3.0予想）は引き続き今期同様の下降水準が続き、原材料価格（20.5予想）は上昇傾向が大きく弱まると予想している。原材料在庫数量（△2.6予想）は適正範囲からわずかに不足感が現れると見ている。

（３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（△12.5→△13.2→△11.8）は前期並の厳しさが続き、借入難易度（2.2→△1.4→△6.3）は窮屈感が幾分増した。

設備投資を「実施した」企業（10.7%→13.0%→9.0%）は前期から4.0ポイント減少した。

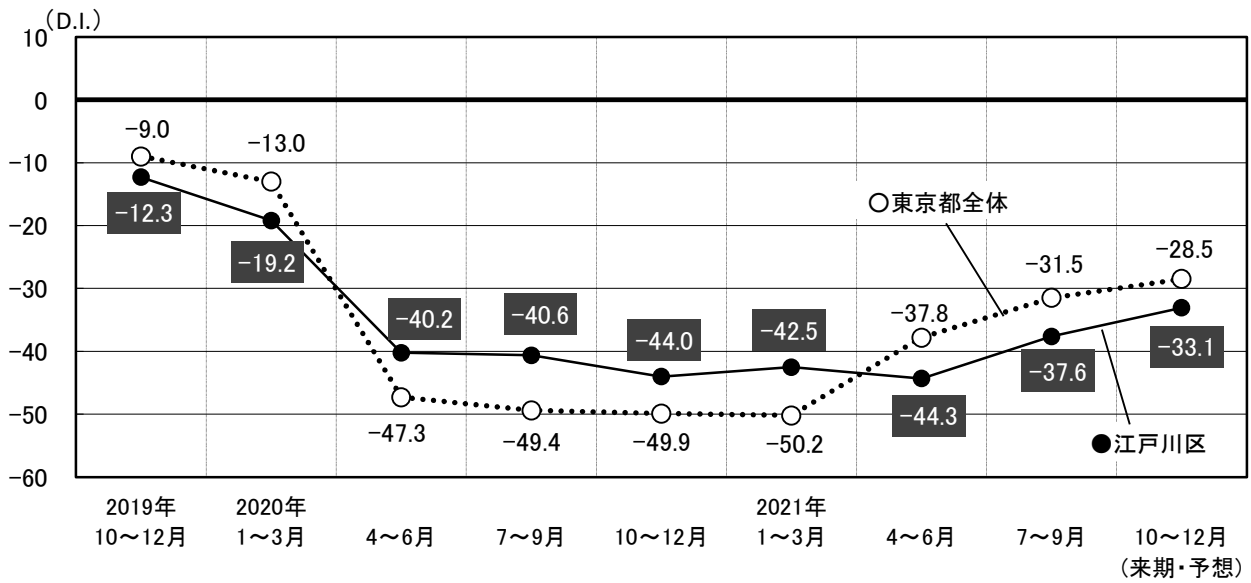
来期の見通しについて、資金繰り（△13.1予想）は今期並の厳しさが続くとは予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

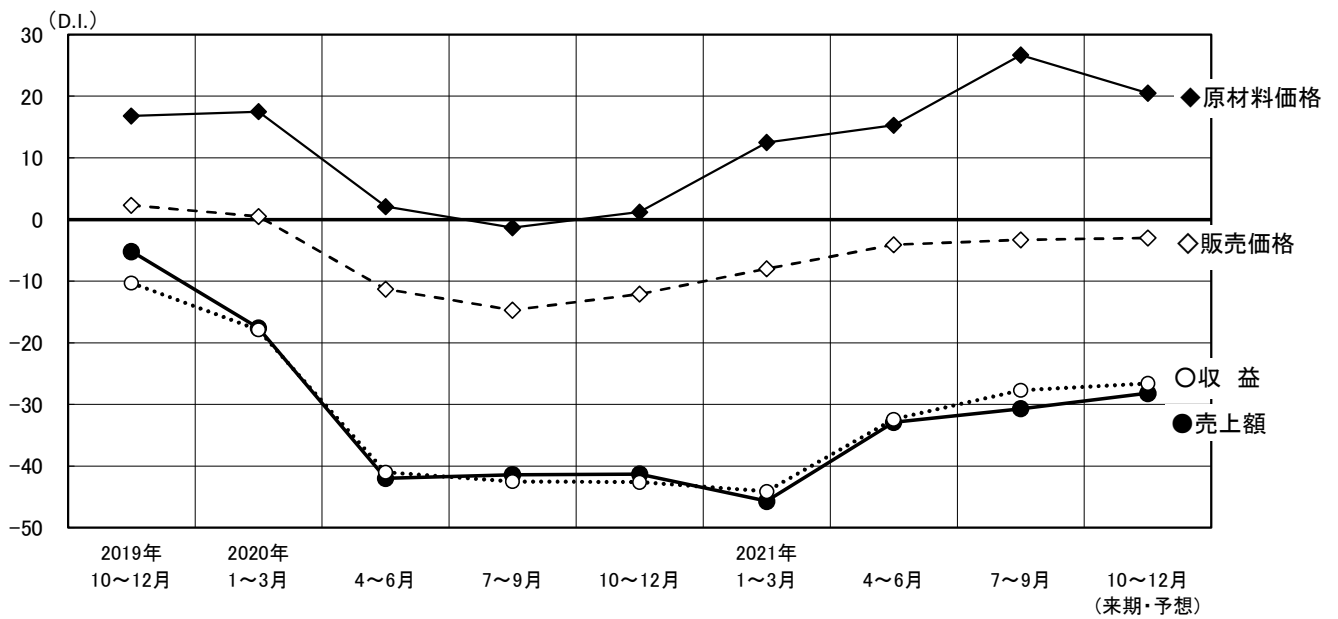
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（54.1%）が今期も最多となった。以下、「原材料高」（23.2%）、「同業者間の競争の激化」（18.2%）、「利幅の縮小」（9.4%）、「人手不足」（8.8%）の順であった。

重点経営施策は、「販路を広げる」（56.9%）が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」（49.2%）、「情報力を強化する」（14.9%）、「人材を確保する」（8.3%）、「提携先を見つける」（7.2%）の順であった。

【製造業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）



【製造業】 売上額・収益・販売価格・原材料価格の推移

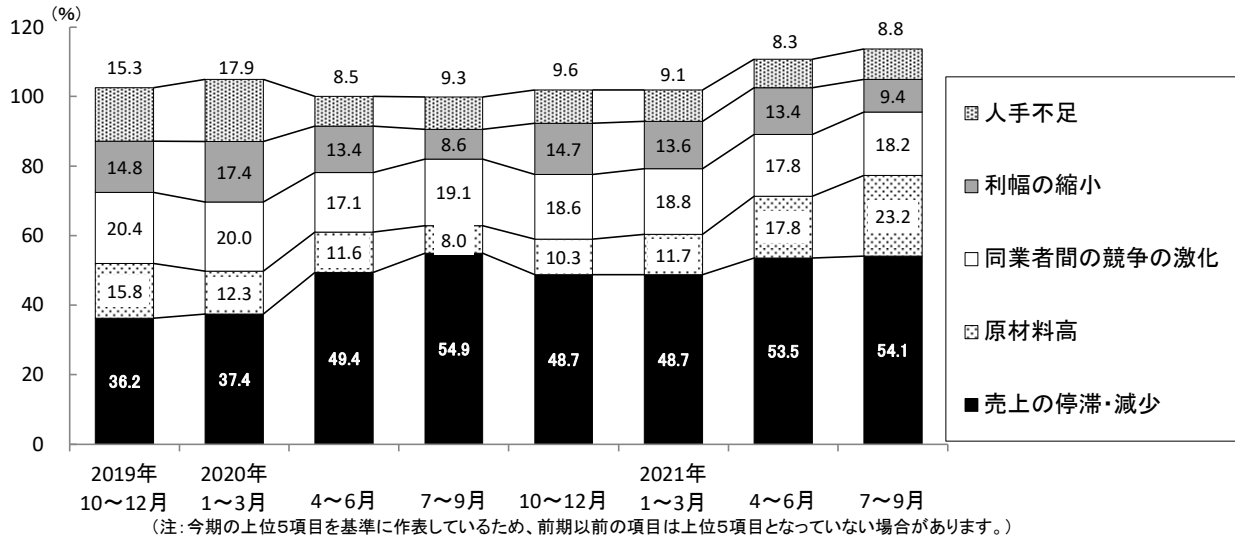


【製造業】

経営上の問題点

(複数回答)

2020年10～12月期		2021年1～3月期		2021年4～6月期		2021年7～9月期	
売上の停滞・減少	48.7%	売上の停滞・減少	48.7%	売上の停滞・減少	53.5%	売上の停滞・減少	54.1%
同業者間の競争の激化	18.6%	同業者間の競争の激化	18.8%	同業者間の競争の激化	17.8%	原材料高	23.2%
利幅の縮小	14.7%	利幅の縮小	13.6%	原材料高		同業者間の競争の激化	18.2%
大手企業との競争の激化	10.9%	原材料高	11.7%	利幅の縮小	13.4%	利幅の縮小	9.4%
原材料高	10.3%	人手不足	9.1%	人手不足 大手企業との競争の激化	8.3%	人手不足	8.8%

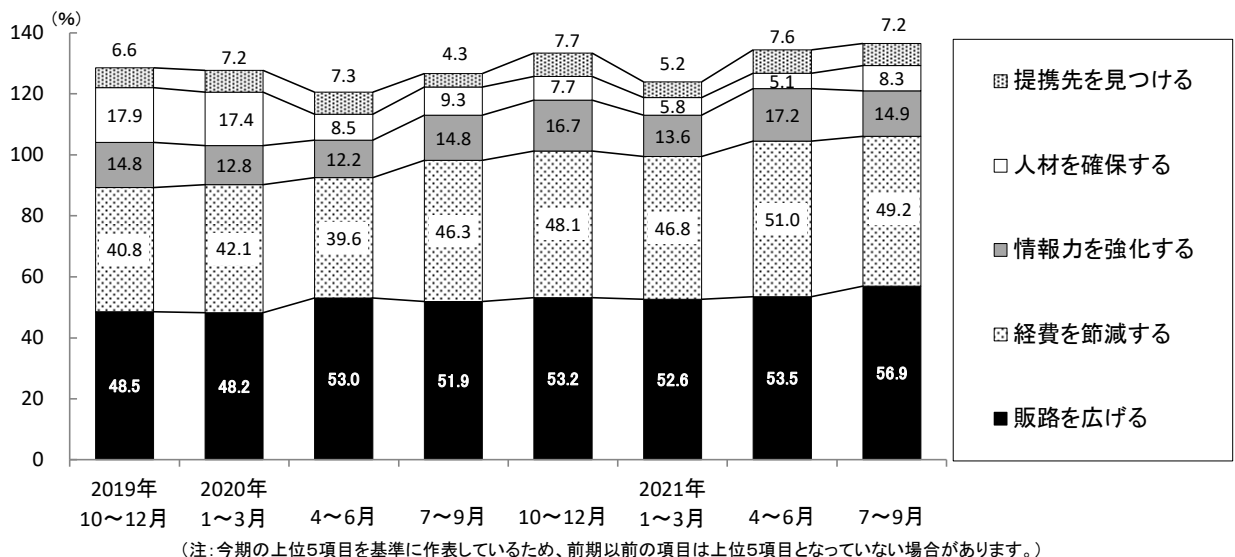


【製造業】

重点経営施策

(複数回答)

2020年10～12月期		2021年1～3月期		2021年4～6月期		2021年7～9月期	
販路を広げる	53.2%	販路を広げる	52.6%	販路を広げる	53.5%	販路を広げる	56.9%
経費を節減する	48.1%	経費を節減する	46.8%	経費を節減する	51.0%	経費を節減する	49.2%
情報力を強化する	16.7%	情報力を強化する	13.6%	情報力を強化する	17.2%	情報力を強化する	14.9%
新製品・技術を開発する	8.3%	新製品・技術を開発する	7.8%	新製品・技術を開発する	8.3%	人材を確保する	8.3%
人材を確保する 提携先を見つける	7.7%	人材を確保する 機械化を推進する	5.8%	提携先を見つける	7.6%	提携先を見つける	7.2%



製造業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

① 食料品

業況（△59.8→△52.9→△38.6）は悪化傾向が大きく改善された。売上額（△58.4→△35.8→△35.2）は前期並の減少幅で推移したが、受注残（△57.2→△27.5→△36.5）と収益（△49.0→△27.7→△36.2）は減少・減益傾向をかなり強めた。

販売価格（△0.5→0.4→1.8）はほぼ横這いで推移したが、原材料価格（1.8→13.7→27.1）は大幅に上昇し厳しさが増した。原材料在庫数量（0.9→△6.3→12.2）は不足から過剰に大きく転じた。

資金繰り（1.9→△7.1→△21.0）は窮屈感が大幅に強まり、借入難易度（△14.3→△11.1→△40.0）も厳しさが極端に増した。

来期の見通しは、業況（△29.2 予想）は改善傾向がかなり強まると見ている。売上額（△16.5 予想）、収益（△22.7 予想）、受注残（△25.3 予想）も減少・減益傾向が大幅に改善すると予想している。販売価格（3.6 予想）は今期並の水準で推移し、原材料価格（17.2 予想）は上昇傾向が大幅に弱まり、原材料在庫数量（4.6 予想）は過剰感が大きく緩和されると予想している。

② 一般、金型、電気、輸送、精密機械器具

業況（△36.3→△29.6→△39.3）は再び悪化傾向がかなり強まった。売上額（△37.3→△5.8→△27.4）は減少傾向を極端に強め、受注残（△37.9→3.8→△25.0）と収益（△43.4→0.6→△21.1）も増加・増益から減少・減益に転じて厳しさが大幅に増した。

販売価格（△2.2→7.8→△6.0）は上昇から下降に大きく転じて厳しくなり、原材料価格（12.7→28.0→27.6）は前期同様の上昇傾向が続いた。原材料在庫数量（7.4→11.0→△1.2）は大幅に減少して適正範囲となった。

資金繰り（△9.7→△5.5→△16.7）は窮屈感が大幅に強まり、借入難易度（△8.7→△3.8→△7.4）も厳しさが多少増した。

来期の見通しは、業況（△47.2 予想）は厳しさが大幅に増すと見ており、売上額（△37.7 予想）、受注残（△33.2 予想）、収益（△29.2 予想）も減少・減益幅が大きく強まると予想している。販売価格（△7.1 予想）は今期並の下降水準で推移するが、原材料価格（10.6 予想）は上昇傾向が大幅に弱まると予想している。原材料在庫数量（△1.0 予想）は引き続き適正範囲に保たれると予想している。

③ 金属製品、建設用金属製品

業況（△34.5→△34.3→△13.2）は悪化傾向ながら非常に大きく持ち直し、売上額（△54.3→△34.8→△10.8）、受注残（△44.5→△43.9→△10.5）、収益（△44.3→△44.2→△13.8）も減少・減益傾向が極端に改善された。

販売価格（△14.4→△9.5→5.8）は下降から上昇へと好転したが、原材料価格（36.2→32.4→51.8）は大幅に上昇し厳しさを強めた。原材料在庫数量（4.2→3.0→6.1）は過剰感がやや増した。

資金繰り（△20.3→△16.3→4.7）は窮屈感を脱して楽になり、借入難易度（16.0→9.5→11.6）は前期同様に容易な状況が続いた。

来期の見通しは、業況（△26.0 予想）は再び悪化傾向が大きく強まると見込まれており、売上額（△30.0 予想）、収益（△30.1 予想）、受注残（△35.6 予想）も減少・減益傾向が大幅に増すと予想している。販売価格（6.2 予想）は今期並で推移し、原材料価格（42.7 予想）は上昇が大きく弱まると予想している。原材料在庫数量（4.8 予想）は今期並の過剰感が続くとは予想している。

④ パルプ・紙、印刷、製本業

業況（△52.4→△57.0→△73.8）は厳しさが大きく増し、売上額（△50.2→△61.4→△71.5）と受注残（△28.6→△48.4→△54.7）も減少傾向が更に強まった。収益（△50.1→△56.0→△53.2）は今期並の減益幅で推移した。

販売価格（△12.3→△0.7→△7.4）は再び下降傾向が強まり、原材料価格（1.2→14.3→20.2）はかなり上昇し厳しさが増した。原材料在庫数量（△1.0→△0.3→△3.3）はわずかに不足感が現れた。

資金繰り（0.2→△5.8→△26.0）は窮屈感が非常に大きく強まった。借入難易度（0.0→0.0→0.0）は前期同様変わらず推移した。

来期の見通しは、業況（△38.6 予想）は厳しい状況は続くものの非常に大きく持ち直すと見込まれている。売上額（△41.2 予想）、収益（△31.6 予想）、受注残（△33.8 予想）も減少・減益傾向が極端に改善すると予想している。販売価格（△1.3 予想）は下降傾向が大きく改善し、原材料価格（13.1 予想）はかなり上昇が弱まり、原材料在庫数量（△5.3 予想）は不足感が多少強まると予想している。

⑤ 木材・木製品、家具・装備品

業況 ($\Delta 60.1 \rightarrow \Delta 52.7 \rightarrow \Delta 27.9$) は厳しい状況は続くものの悪化傾向が極端に弱まり、売上額 ($\Delta 52.4 \rightarrow \Delta 49.5 \rightarrow \Delta 17.1$)、受注残 ($\Delta 52.9 \rightarrow \Delta 47.9 \rightarrow \Delta 22.2$)、収益 ($\Delta 52.5 \rightarrow \Delta 58.1 \rightarrow \Delta 17.5$) も減少・減益傾向が極端に改善した。

販売価格 ($\Delta 0.2 \rightarrow 2.1 \rightarrow 2.8$) と原材料価格 ($0.5 \rightarrow 16.0 \rightarrow 16.2$) は前期同様の水準で推移した。原材料在庫数量 ($5.0 \rightarrow \Delta 9.9 \rightarrow \Delta 6.8$) は不足感が多少弱まった。

資金繰り ($\Delta 1.4 \rightarrow \Delta 20.9 \rightarrow \Delta 12.7$) は窮屈感が大幅に改善されたが、借入難易度 ($0.0 \rightarrow \Delta 9.1 \rightarrow \Delta 8.4$) は前期並の厳しさが続いた。

来期の見通しは、業況 ($\Delta 23.3$ 予想) は多少持ち直すと見られており、売上額 ($\Delta 10.3$ 予想)、受注残 ($\Delta 12.0$ 予想)、収益 ($\Delta 9.3$ 予想) も減少・減益傾向がかなり改善されると予想している。販売価格 (9.3 予想) はさらに上昇し好感度を強めるが、原材料価格 (20.4 予想) は厳しさが増すと予想している。原材料在庫数量 ($\Delta 0.2$ 予想) は不足感が解消されて適正水準になると予想している。

⑥ 繊維工業、衣服・その他の繊維製品

業況 ($\Delta 20.2 \rightarrow \Delta 29.6 \rightarrow \Delta 31.2$) は前期同様の厳しさが続いた。売上額 ($\Delta 22.7 \rightarrow \Delta 17.1 \rightarrow \Delta 11.3$) は減少幅がやや縮小したが、受注残 ($\Delta 22.7 \rightarrow \Delta 12.2 \rightarrow \Delta 20.1$) は減少傾向を大きく強めた。収益 ($\Delta 18.1 \rightarrow \Delta 10.2 \rightarrow \Delta 10.8$) は前期同様の減少幅で推移した。

販売価格 ($\Delta 13.5 \rightarrow \Delta 4.7 \rightarrow \Delta 16.6$) は下降傾向を大きく強め、原材料価格 ($\Delta 8.4 \rightarrow \Delta 10.7 \rightarrow 1.3$) は下降から上昇に転じ厳しくなった。原材料在庫数量 ($\Delta 11.4 \rightarrow \Delta 13.2 \rightarrow \Delta 8.7$) は不足感がやや緩和した。

資金繰り ($\Delta 13.9 \rightarrow \Delta 1.2 \rightarrow 16.7$) は窮屈感を脱して楽な状況となったが、借入難易度 ($\Delta 12.5 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 22.2$) は極端に下降し厳しい状況となった。

来期の見通しは、業況 ($\Delta 36.5$ 予想) は悪化傾向がやや強まると見ており、売上額 ($\Delta 33.6$ 予想) と収益 ($\Delta 34.0$ 予想) は減少・減益傾向を極端に強め、受注残 ($\Delta 26.0$ 予想) も減少傾向がかなり強まると予想されている。販売価格 ($\Delta 18.0$ 予想) と原材料価格 ($\Delta 0.4$ 予想) は今期並の水準で推移すると見込まれており、原材料在庫数量 ($\Delta 9.9$ 予想) は今期同様の不足感が続くと思われている。

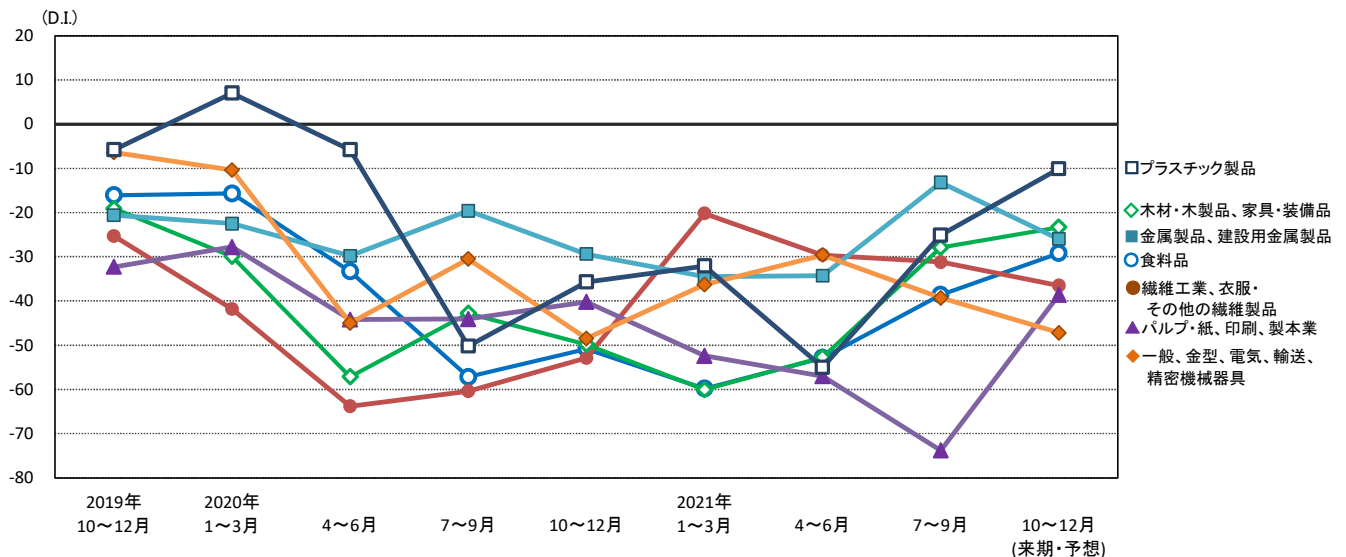
⑦ プラスチック製品

業況 ($\Delta 32.1 \rightarrow \Delta 55.0 \rightarrow \Delta 25.1$) は厳しい状況は続くものの極端に持ち直し、売上額 ($\Delta 40.6 \rightarrow \Delta 34.2 \rightarrow \Delta 26.2$)、収益 ($\Delta 39.6 \rightarrow \Delta 34.0 \rightarrow \Delta 24.3$)、受注残 ($\Delta 48.2 \rightarrow \Delta 47.1 \rightarrow \Delta 27.7$) も減少・減益傾向が大幅に改善した。

販売価格 ($3.4 \rightarrow \Delta 12.5 \rightarrow \Delta 2.6$) は下降傾向が大幅に弱まったが、原材料価格 ($25.0 \rightarrow 3.9 \rightarrow 23.4$) は極端に上昇が強まり厳しさが増した。原材料在庫数量 ($\Delta 2.3 \rightarrow \Delta 18.5 \rightarrow 3.0$) は不足感が解消され、わずかに過剰に転じた。

資金繰り ($\Delta 12.5 \rightarrow \Delta 17.2 \rightarrow \Delta 3.0$) は窮屈感が大幅に和らいだが、借入難易度 ($0.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 14.3$) は厳しい状況に転じた。

来期の見通しは、業況 ($\Delta 10.1$ 予想) は今期に引き続いて大幅に持ち直すと見込まれている。売上額 ($\Delta 13.5$ 予想)、収益 ($\Delta 16.0$ 予想)、受注残 ($\Delta 12.3$ 予想) も減少・減益傾向が大幅に改善すると予想している。販売価格 (1.5 予想) は下降から上昇にわずかに好転し、原材料価格 (14.5 予想) は大幅に上昇が弱まると見込まれている。原材料在庫数量 (6.1 予想) は過剰感が若干強まると予想している。



小 売 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（ $\Delta 37.2 \rightarrow \Delta 32.7 \rightarrow \Delta 35.4$ ）は悪化傾向がやや強まった。

売上額（ $\Delta 43.6 \rightarrow \Delta 33.9 \rightarrow \Delta 32.4$ ）と収益（ $\Delta 42.7 \rightarrow \Delta 32.0 \rightarrow \Delta 33.2$ ）は前期同様の減少・減益傾向が続いた。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 38.9$ 予想）は悪化傾向が幾分拡大するが、売上額（ $\Delta 27.1$ 予想）と収益（ $\Delta 29.5$ 予想）は若干改善すると予想している。

（２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（ $\Delta 5.8 \rightarrow \Delta 1.5 \rightarrow 1.5$ ）は下降から上昇にわずかに好転したが、仕入価格（ $0.0 \rightarrow 4.4 \rightarrow 8.5$ ）は上昇を幾分強めて厳しさが増した。

在庫数量（ $\Delta 1.6 \rightarrow 4.0 \rightarrow 1.1$ ）は過剰感がなくなり適正範囲となった。

来期の見通しについて、販売価格（ $\Delta 1.4$ 予想）は再び下降に転じるが、仕入価格（ 6.6 予想）は上昇がやや弱まると予想している。在庫数量（ 0.8 予想）は適正範囲が保たれると予想している。

（３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（ $\Delta 19.7 \rightarrow \Delta 8.4 \rightarrow \Delta 14.3$ ）と借入難易度（ $\Delta 12.5 \rightarrow \Delta 11.1 \rightarrow \Delta 20.6$ ）はともに厳しさがかなり増した。

設備投資を「実施した」企業（ $2.9\% \rightarrow 6.0\% \rightarrow 6.9\%$ ）は前期から0.9ポイント増加した。

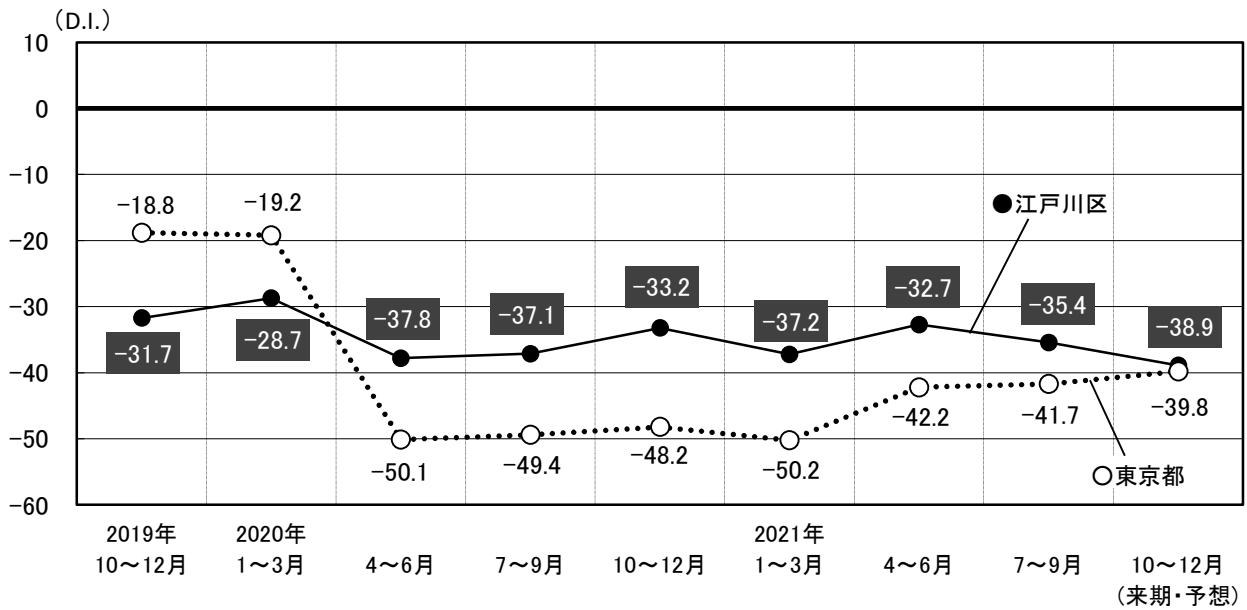
来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 14.3$ 予想）は今期同様の厳しさが続くとして予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

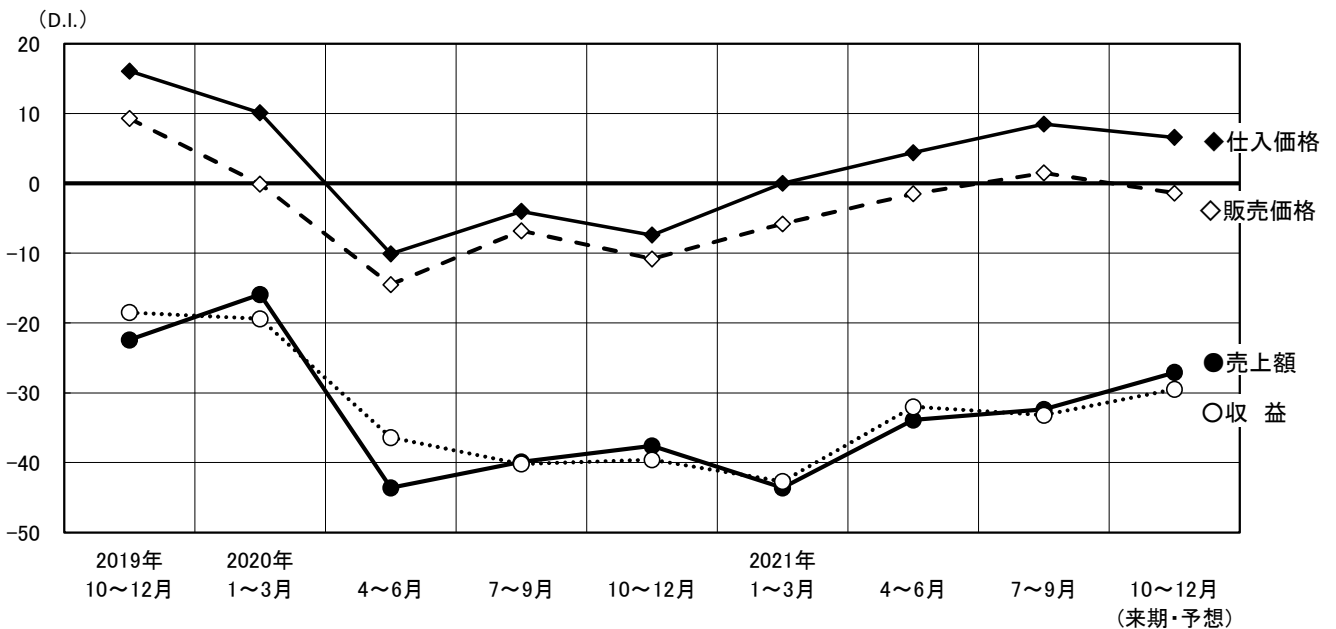
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（40.7%）が今期も最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」（29.6%）、「大型店との競争の激化」（17.3%）、「商店街の集客力の低下」、「利幅の縮小」（各11.1%）の順であった。

重点経営施策は、「経費を節減する」（40.7%）が今期も最多となった。以下、「品揃えを改善する」（28.4%）、「売れ筋商品を取り扱う」（18.5%）、「宣伝・広告を強化する」（13.6%）、「商店街事業を活性化させる」（9.9%）の順であった。

【小売業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

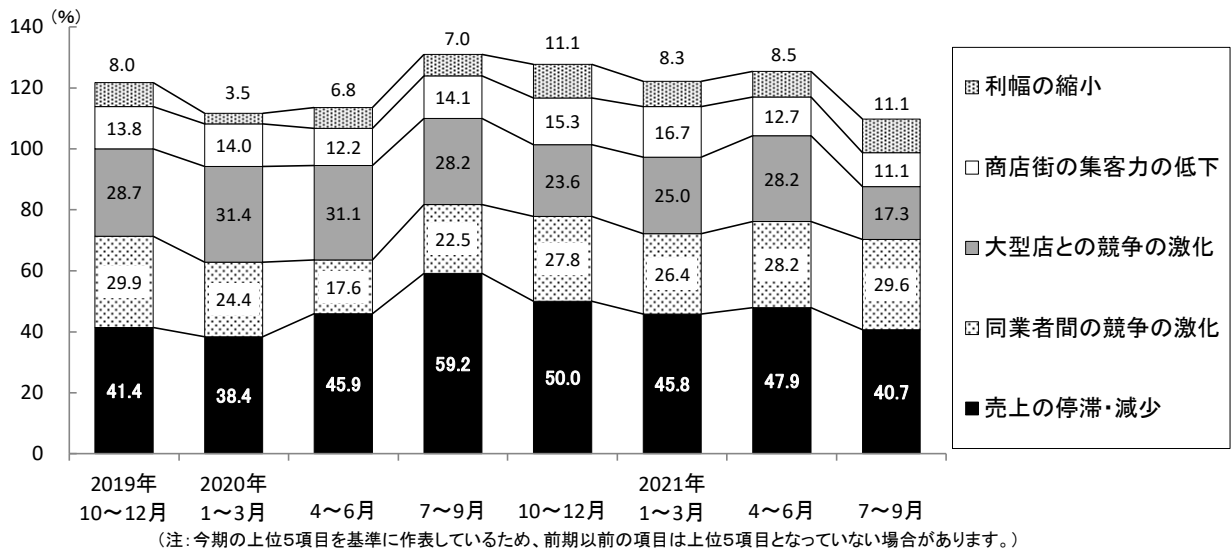


【小売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移



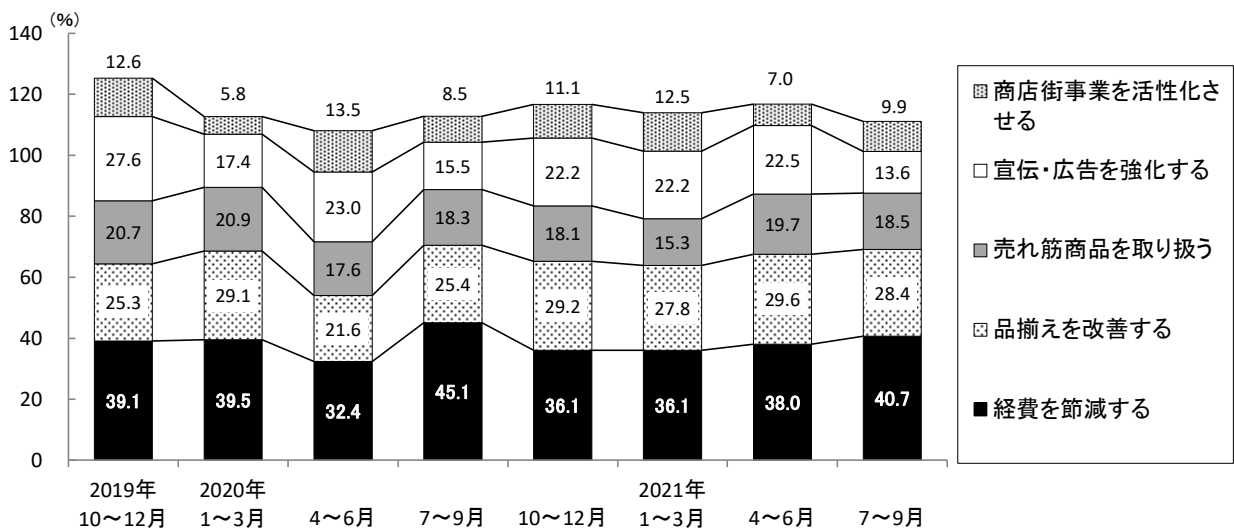
【小売業】 経営上の問題点 (複数回答)

2020年10～12月期		2021年1～3月期		2021年4～6月期		2021年7～9月期	
売上の停滞・減少	50.0%	売上の停滞・減少	45.8%	売上の停滞・減少	47.9%	売上の停滞・減少	40.7%
同業者間の競争の激化	27.8%	同業者間の競争の激化	26.4%	同業者間の競争の激化	28.2%	同業者間の競争の激化	29.6%
大型店との競争の激化	23.6%	大型店との競争の激化	25.0%	大型店との競争の激化		大型店との競争の激化	17.3%
商店街の集客力の低下	15.3%	商店街の集客力の低下	16.7%	商店街の集客力の低下	12.7%	商店街の集客力の低下	11.1%
利幅の縮小	11.1%	利幅の縮小	8.3%	利幅の縮小 取扱商品の陳腐化	8.5%	利幅の縮小	



【小売業】 重点経営施策 (複数回答)

2020年10～12月期		2021年1～3月期		2021年4～6月期		2021年7～9月期	
経費を節減する	36.1%	経費を節減する	36.1%	経費を節減する	38.0%	経費を節減する	40.7%
品揃えを改善する	29.2%	品揃えを改善する	27.8%	品揃えを改善する	29.6%	品揃えを改善する	28.4%
宣伝・広告を強化する	22.2%	宣伝・広告を強化する	22.2%	宣伝・広告を強化する	22.5%	売れ筋商品を取り扱う	18.5%
売れ筋商品を取り扱う	18.1%	売れ筋商品を取り扱う	15.3%	売れ筋商品を取り扱う	19.7%	宣伝・広告を強化する	13.6%
商店街事業を活性化させる	11.1%	商店街事業を活性化させる	12.5%	商店街事業を活性化させる	7.0%	商店街事業を活性化させる	9.9%



小売業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

① 家具・じゅう器、家電・家庭用機械

業況（△26.0→△38.2→△25.2）は再び厳しさが大幅に緩和した。売上額（△22.1→△49.4→△25.7）は減少傾向が極端に改善され、収益（△22.5→△48.7→△36.9）も減益傾向がかなり弱まった。

販売価格（0.5→△12.6→△13.1）は前期並の下降水準が続き、仕入価格（△11.3→△1.9→△12.7）は大幅に下降し好感が強まった。在庫数量（11.1→4.0→△26.1）は過剰から品薄に極端に転じた。

資金繰り（△23.5→△9.3→△23.5）は窮屈感が大幅に増し、借入難易度（△16.7→△16.7→△28.6）も厳しさが大きく強まった。

来期の見通しは、業況（△25.8 予想）は今期並の悪化幅が続くと予想している。売上額（△22.3 予想）は減少傾向がやや弱まり、収益（△35.5 予想）は前期同様の減少幅で推移すると見ている。販売価格（△12.5 予想）と仕入価格（△12.0 予想）は今期同様の下降水準で推移すると予想している。在庫数量（△21.0 予想）は不足感が多少和らぐと見込まれている。

② 飲食料品

業況（△50.2→△47.9→△45.2）は厳しい状況は続くものの悪化傾向がやや弱まった。売上額（△54.0→△48.7→△38.6）は減少傾向が大きく改善したが、収益（△58.5→△41.2→△40.8）は前期同様の減益傾向で推移した。

販売価格（△12.5→△0.3→4.6）は下降から上昇に転じて好感が現れた。仕入価格（△3.2→△0.7→11.5）は下降から上昇に大きく転じて厳しい状況となった。在庫数量（△9.5→5.5→5.7）は前期並の過剰感が続いた。

資金繰り（△42.1→△13.4→△16.8）は窮屈感が多少強まり、借入難易度（△18.8→△17.6→△33.3）は厳しさが大幅に増した。

来期の見通しは、業況（△39.2 予想）は悪化傾向がかなり弱まると予想している。売上額（△28.0 予想）と収益（△29.8 予想）も減少・減益傾向が大幅に改善すると予想している。販売価格（2.4 予想）は幾分下降して好感が後退するが、仕入価格（8.1 予想）は上昇がやや弱まると予想している。在庫数量（3.3 予想）は過剰感が多少和らぐと見込まれている。

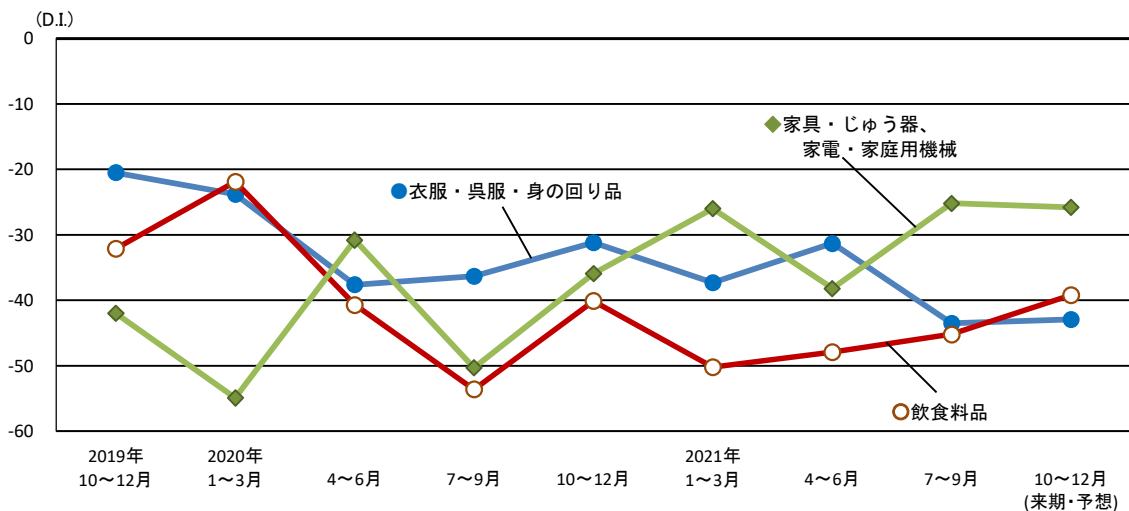
③ 衣服、呉服、身の回り品

業況（△37.3→△31.3→△43.5）は再び悪化傾向が大きく強まり、売上額（△26.4→△30.8→△36.4）と収益（△26.2→△31.6→△37.0）も減少・減益傾向がかなり強まった。

販売価格（△7.7→△11.2→△16.1）は更に下降し厳しさが強まったが、仕入価格（△10.0→△10.0→△15.8）も幾分下降し好感が強まった。在庫数量（0.1→3.0→△6.2）は過剰から品薄に大きく転じた。

資金繰り（△10.0→△13.7→△13.8）と借入難易度（△44.4→△50.0→△50.0）は前期同様の厳しい状況が続いた。

来期の見通しは、業況（△42.9 予想）は今期同様の悪化傾向が続くと見ているが、売上額（△25.6 予想）と収益（△25.1 予想）は減少・減益傾向が大幅に改善すると予想している。販売価格（△8.9 予想）は下降が大幅に弱まり厳しさが和らぐが、仕入価格（△6.6 予想）も下降傾向が弱まり好感が後退すると予想している。在庫数量（1.5 予想）は不足が解消され適正範囲になると見込まれている。



サービス業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（△55.1→△40.1→△32.9）は厳しい状況は続くもののかなり持ち直した。

売上額（△51.3→△38.7→△28.7）は減少傾向が大きく改善され、収益（△50.7→△33.9→△31.5）も減益傾向が若干弱まった。

来期の見通しについて、業況（△21.8予想）は今期同様に大幅に持ち直すと予想している。売上額（△21.2予想）と収益（△22.7予想）も減少・減益傾向が大幅に改善すると予想している。

（２）料金価格、材料価格

料金価格（△11.1→△6.5→△2.8）は下降傾向が一服したが、材料価格（5.8→8.3→15.7）は大幅に上昇し厳しさが強まった。

来期の見通しについて、料金価格（△2.5予想）と材料価格（17.2予想）は今期並の水準で推移すると予想している。

（３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（△29.6→△14.5→△14.2）と借入難易度（△8.7→△10.0→△10.4）は前期同様の水準で推移した。

設備投資を「実施した」企業（10.7%→9.6%→14.3%）は、前期から4.7ポイント増加した。

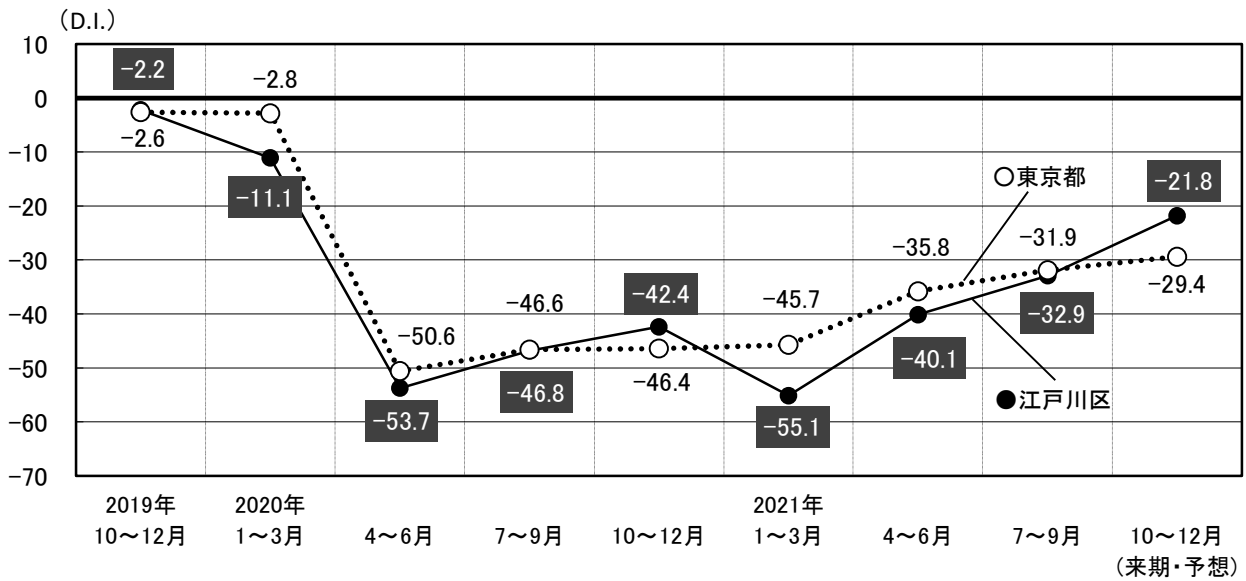
来期の見通しについて、資金繰り（△10.9予想）は窮屈感が多少和らぐと予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

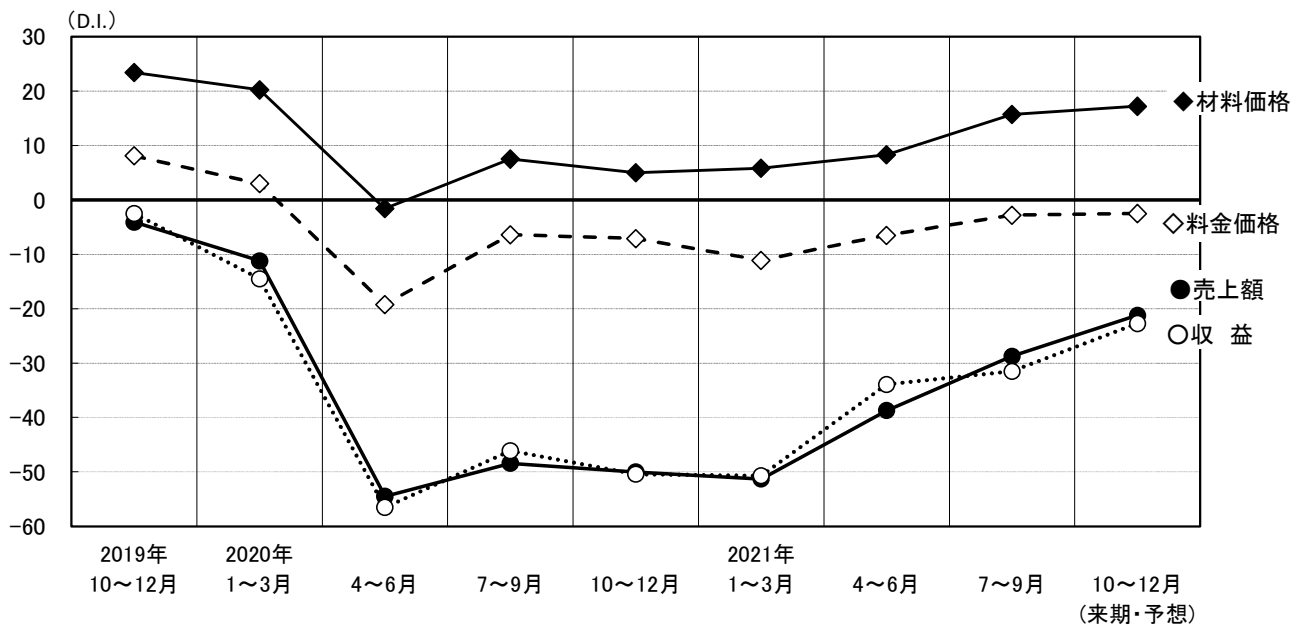
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（46.2%）が今期も最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」（30.8%）、「利幅の縮小」（12.3%）、「人手不足」（10.8%）、「取引先の減少」、「材料価格の上昇」（各9.2%）の順であった。

重点経営施策では、「経費を節減する」（41.5%）が今期も最多となった。以下、「販路を広げる」（38.5%）、「宣伝・広告を強化する」（18.5%）、「人材を確保する」（13.8%）、「教育訓練を強化する」（7.7%）の順であった。

【サービス業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

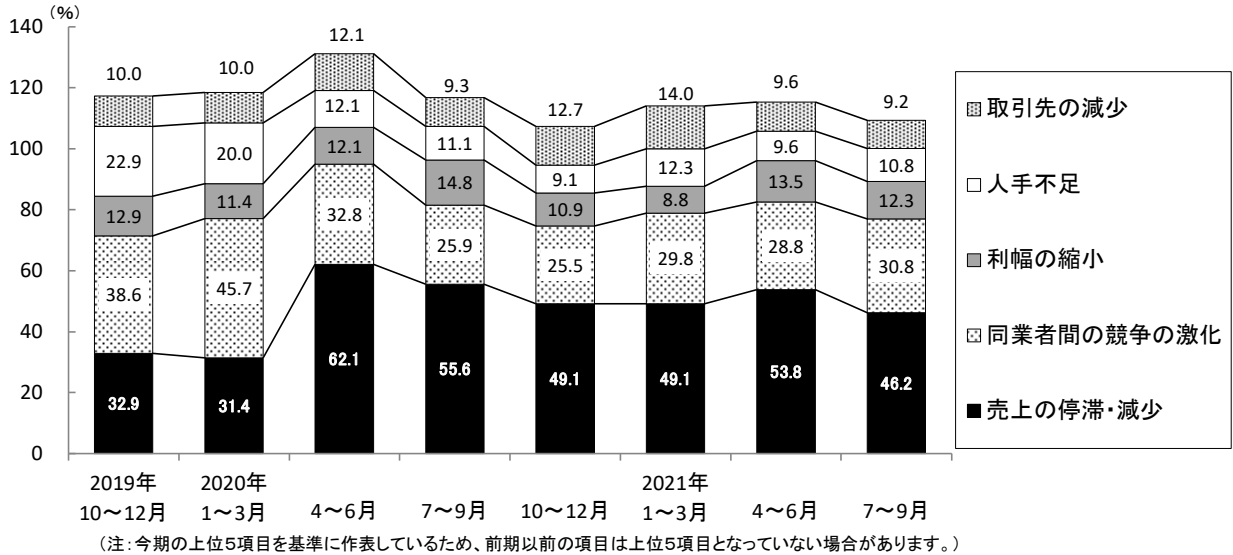


【サービス業】 売上額・収益・料金・材料価格の推移



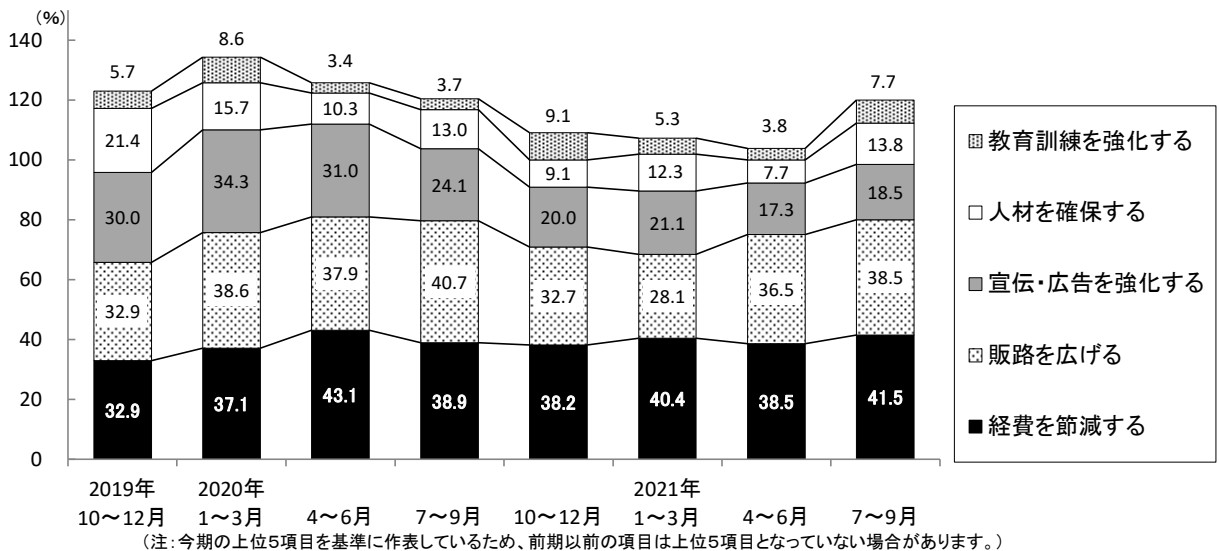
【サービス業】 経営上の問題点 (複数回答)

2020年10～12月期		2021年1～3月期		2021年4～6月期		2021年7～9月期	
売上の停滞・減少	49.1%	売上の停滞・減少	49.1%	売上の停滞・減少	53.8%	売上の停滞・減少	46.2%
同業者間の競争の激化	25.5%	同業者間の競争の激化	29.8%	同業者間の競争の激化	28.8%	同業者間の競争の激化	30.8%
取引先の減少	12.7%	取引先の減少	14.0%	利幅の縮小	13.5%	利幅の縮小	12.3%
利幅の縮小 大企業との競争の激化 人件費の増加	10.9%	大企業との競争の激化	12.3%	取引先の減少 大企業との競争の激化 人手不足 店舗・設備の狭小・老朽化	9.6%	人手不足	10.8%
		取引先の減少 材料価格の上昇				9.2%	



【サービス業】 重点経営施策 (複数回答)

2020年10～12月期		2021年1～3月期		2021年4～6月期		2021年7～9月期	
経費を節減する	38.2%	経費を節減する	40.4%	経費を節減する	38.5%	経費を節減する	41.5%
販路を広げる	32.7%	販路を広げる	28.1%	販路を広げる	36.5%	販路を広げる	38.5%
宣伝・広告を強化する	20.0%	宣伝・広告を強化する	21.1%	宣伝・広告を強化する	17.3%	宣伝・広告を強化する	18.5%
技術力を強化する	12.7%	人材を確保する	12.3%	技術力を強化する	11.5%	人材を確保する	13.8%
店舗・設備を改装する	10.9%	技術力を強化する	8.8%	店舗・設備を改装する	9.6%	教育訓練を強化する	7.7%



建設業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、受注残、施工高、収益

業況（ $\Delta 39.3 \rightarrow \Delta 22.3 \rightarrow \Delta 24.9$ ）は悪化傾向がやや強まった。

売上額（ $\Delta 38.7 \rightarrow \Delta 30.0 \rightarrow \Delta 30.4$ ）は前期同様の厳しさが続いたが、収益（ $\Delta 40.2 \rightarrow \Delta 37.8 \rightarrow \Delta 31.7$ ）と施工高（ $\Delta 31.6 \rightarrow \Delta 34.9 \rightarrow \Delta 26.6$ ）は減少・減益傾向が大幅に改善し、受注残（ $\Delta 36.0 \rightarrow \Delta 28.8 \rightarrow \Delta 25.2$ ）も減少傾向がやや弱まった。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 20.0$ 予想）は悪化傾向が多少弱まり、売上額（ $\Delta 12.6$ 予想）、受注残（ $\Delta 11.6$ 予想）、収益（ $\Delta 17.6$ 予想）も減少・減益傾向が大幅に改善すると予想している。施工高（ $\Delta 5.5$ 予想）も減少傾向ながら極端に持ち直すと見ている。

（２）請負価格、材料価格、在庫数量

請負価格（ $\Delta 16.5 \rightarrow \Delta 24.2 \rightarrow \Delta 18.6$ ）は下降傾向がかなり弱まったが、材料価格（ $12.6 \rightarrow 29.6 \rightarrow 34.9$ ）は上昇が続いて厳しさを更に強めた。

在庫数量（ $\Delta 6.1 \rightarrow \Delta 12.2 \rightarrow \Delta 7.0$ ）は不足感が多少改善された。

来期の見通しについて、請負価格（ $\Delta 12.5$ 予想）は下降傾向がかなり改善するが、材料価格（ 38.6 予想）は更に上昇し厳しさが増すと見ている。在庫数量（ $\Delta 4.3$ 予想）は引き続き不足感が改善されると予想している。

（３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（ $\Delta 12.1 \rightarrow \Delta 2.3 \rightarrow \Delta 11.3$ ）は再び窮屈感が大きく強まり、借入難易度（ $\Delta 8.1 \rightarrow 4.7 \rightarrow \Delta 4.1$ ）も容易な状況から厳しい状況に転じた。

設備投資を「実施した」企業（ $19.5\% \rightarrow 26.7\% \rightarrow 25.4\%$ ）は前期から1.3ポイント減少した。

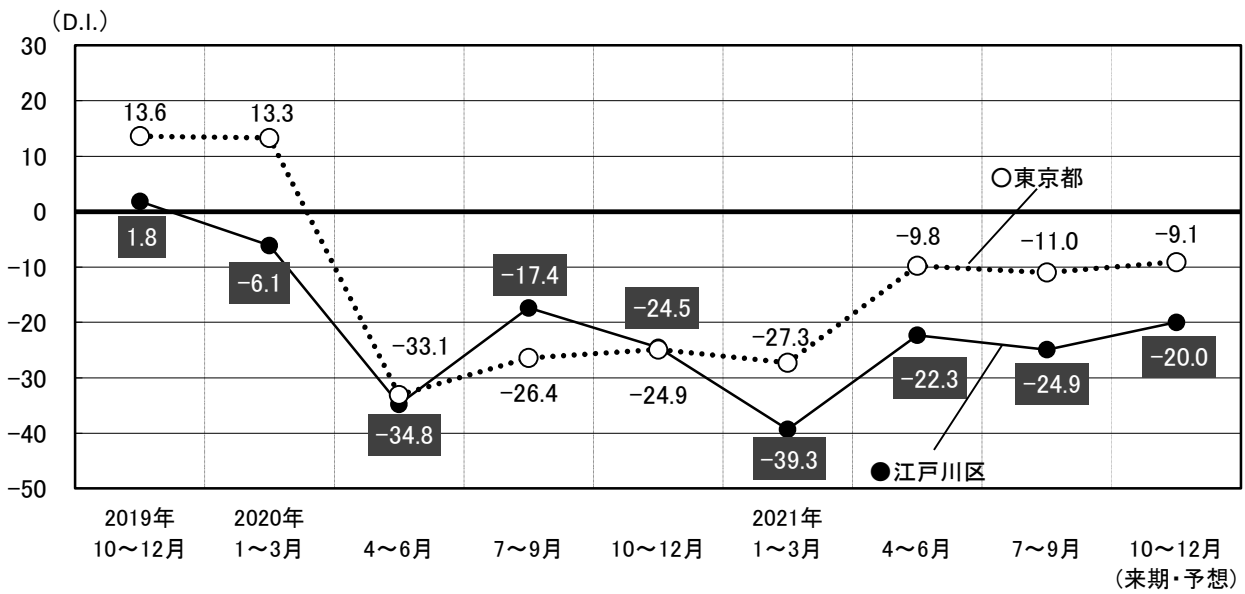
来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 17.1$ 予想）は窮屈感がかなり強まると予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

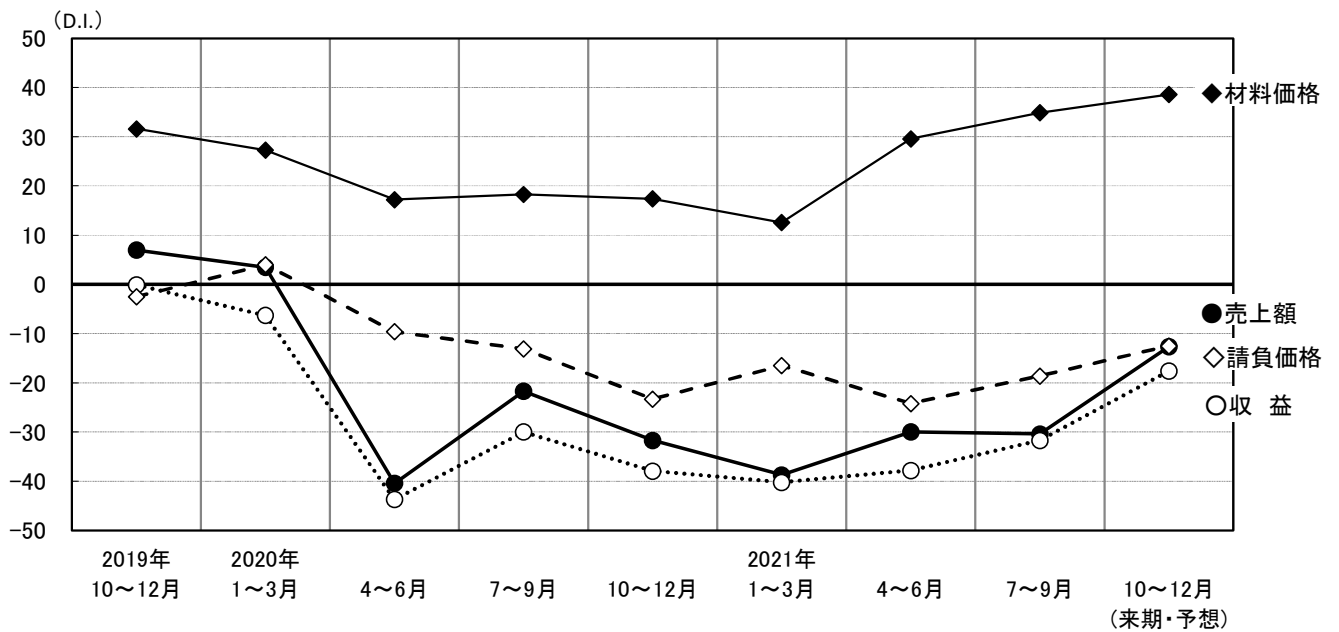
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（ 38.3% ）が今期も最多となった。以下、「材料価格の上昇」（ 33.3% ）、「人手不足」（ 30.0% ）、「同業者間の競争の激化」（ 16.7% ）、「利幅の縮小」（ 13.3% ）との順であった。

重点経営施策では、「販路を広げる」（ 40.0% ）が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」、「人材を確保する」（各 33.3% ）、「技術力を高める」（ 28.3% ）、「情報力を強化する」（ 11.7% ）の順であった。

【建設業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

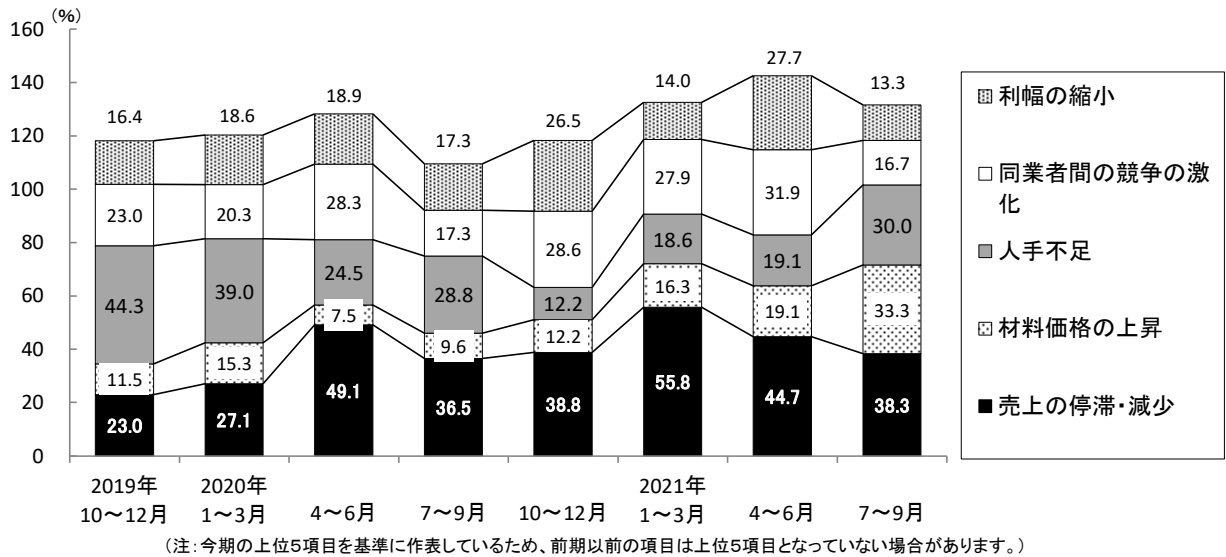


【建設業】 売上額、収益、請負価格、材料価格の推移



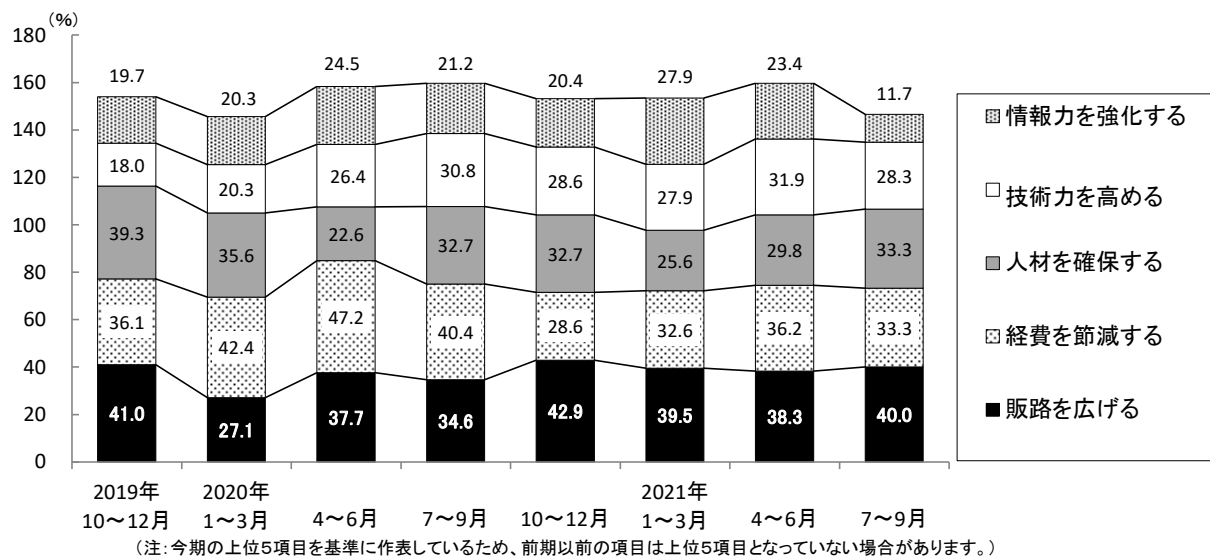
【建設業】 経営上の問題点 (複数回答)

2020年10～12月期		2021年1～3月期		2021年4～6月期		2021年7～9月期	
売上の停滞・減少	38.8%	売上の停滞・減少	55.8%	売上の停滞・減少	44.7%	売上の停滞・減少	38.3%
同業者間の競争の激化	28.6%	同業者間の競争の激化	27.9%	同業者間の競争の激化	31.9%	材料価格の上昇	33.3%
利幅の縮小	26.5%	人手不足	18.6%	利幅の縮小	27.7%	人手不足	30.0%
人手不足 人件費の増加 下請の確保難 材料価格の上昇	12.2%	材料価格の上昇	16.3%	人手不足	19.1%	同業者間の競争の激化	16.7%
		利幅の縮小	14.0%	材料価格の上昇		利幅の縮小	13.3%



【建設業】 重点経営施策 (複数回答)

2020年10～12月期		2021年1～3月期		2021年4～6月期		2021年7～9月期	
販路を広げる	42.9%	販路を広げる	39.5%	販路を広げる	38.3%	販路を広げる	40.0%
人材を確保する	32.7%	経費を節減する	32.6%	経費を節減する	36.2%	経費を節減する	33.3%
経費を節減する	28.6%	技術力を高める	27.9%	技術力を高める	31.9%	人材を確保する	28.3%
技術力を高める		情報力を強化する		人材を確保する		技術力を高める	
情報力を強化する	20.4%	人材を確保する	25.6%	情報力を強化する	23.4%	情報力を強化する	11.7%



江戸川区独自の調査から

[景況全般について]

- まだまだ厳しい状況。収入が下がってきているので、材料などを仕入れるのではなく、支給してもらって支出を減らしている。(製造業)
- コロナ禍の影響が様々な場所に出ている。早期の経済回復を願っている。(製造業)
- 飲食業であり、時短要請の解除に向けて会食を取り込みたいが、会社の忘年会などがなく厳しそうだ。(サービス業)
- コロナ禍で受講生減少に歯止めがかからず、かなり厳しいが、オンライン講座等に切り替える余裕もなく終息の時期がくるのを待つのみ。(サービス業)
- 景気は悪い。建材の値上がり、特に輸入品の値上がりが気になる。建設業関連はよくないようだ。コロナの影響が大きいので早く収束してほしい。(サービス業)

[受注・売上・単価・仕事量等について]

- 事業内容は宣伝関係のPOPディスプレイ製作物がメインで、ほかに展示会などのツール製作を広告代理店や二次代理店・メーカーさん直接の依頼で設計と組立梱包を事業としている。金属・プラスチック、木工など外注に製作依頼している。オリンピック期間中は全く仕事量が少なく弊社も外注先も最悪だった。9月になっても低迷しており、緊急事態が完全解除になってどうなるかまだ分からないが、良くなってほしいと思う一方不安もある。(製造業)
- 7～9月は利益が少ないながらも売上は上がった。(小売業)
- 賃貸市場は、特に単身者向けの物件の需要減退が体感できるレベルとなっている。(サービス業)
- 単身者の流動が無くシングル向け物件の動向が悪い。(サービス業)
- 仕事柄お客様とは直接触れて施術するため、現在もこちらからの積極的なPRは控えている。(サービス業)
- 仕事はあるが、人手不足の為に苦慮している。支払単価が少し高くても応援企業を頼んでいる。利益はほとんどないが、仕事をこなすには仕方がない。赤字経営はなくなりそうにない。(建築業)

[経営上の課題]

- 売上減少。モノからコト売りへの転換が必要。(小売業)
- 緊急事態宣言は解除になっても、弊社の主力の大規模イベント・コンファレンス関連は、すでにコロナ対応でスケジュールされている為、年内&年度内の回復は難しいと思う。人員整理をした為、回復期になって人材が確保できるかどうか分からない。今後の動向によっては、事業継続そのものが厳しくなると思われる。(サービス業)
- お客様の在宅が続き、打ち合わせが少なくなり仕事量が減ってきている。中小企業においてはテレワークだと仕事にならない場合が多い。(サービス業)

[経営改善等に向けての取り組み]

- IT業界は比較的景気が安定してきているが、各企業の来年度の予算が今年度を受けて、縮小してしまわないか気になっている。また、コロナ前と同じサービス/商品・製品などでは、コロナ後には生き抜いていけないと感じている。そこで、新しいサービスの開発やパッケージ化などを推し進めている。(サービス業)
- 建設コンサルタント業をしている。コロナ禍による影響はあまりなく、景気の下支えのためか、調査・設計の業務発注は比較的順調。しかし、そう遠くない時点でしわ寄せは来ると考えている。これまで、老朽化対策に係わる業務に多くの人員を充てていたが、災害関連の調査・解析にシフトする取り組みを行っている。(サービス業)
- ほんの少しだが仕事量は増えてきている。しかし価格はデフレのままで人手も不足している。政府、政党は最低賃金引上げ等人気が出る話ばかりしているがこの買い手市場ではその財源をどのようにして出すのか、リーマンショック以上の不景気にもかかわらず消費税減税もない。生き残りのため弊社では以前から計画していた電気設備の保守点検分野開拓に着手した。社員には常日頃から勉強をして知識に基づいた良い施工をしると指導している。(建築業)

江戸川区の企業倒産動向

(2021年7月～9月)

2021年7～9月期の江戸川区の倒産件数は、前期比42.9%減の8件（前期14件）、負債総額は前期比129.5%増の13億84百万円（前期6億3百万円）であった。業種別にみると、件数では“建設業”が3件で最も多く、次いで“製造業”と“情報通信業・運輸業”が各2件で続いた。負債総額は“建設業”が12億30百万円で最も多く、次いで“製造業”（1億24百万円）、“情報通信業・運輸業”（20百万円）と続いた。

江戸川区の業種別倒産動向

(単位：件・百万円)

	前年同期 2020年7～9月		前期 2021年4～6月		今期 2021年7～9月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	1	10	0	0	2	124
卸売業	1	10	1	23	0	0
小売業	1	30	1	10	0	0
サービス業	1	11	3	146	1	10
建設業	0	0	6	184	3	1,230
不動産業	1	20	0	0	0	0
情報通信業・運輸業	0	0	1	30	2	20
宿泊業・飲食サービス業	2	250	1	200	0	0
その他	1	56	1	10	0	0
合計	8	387	14	603	8	1,384

東京都の企業倒産動向

(2021年7月～9月)

2021年7～9月期の東京都の倒産件数は、前期比14.1%減の263件（前期306件）、負債総額は前期比60.6%減の612億円（前期1,555億円）であった。業種別にみると、件数では“サービス業”が58件で今期も最も多く、次いで“卸売業”が52件であった。負債総額は“サービス業”が177億円で最も多く、次いで、“卸売業”が141億円、“情報通信業・運輸業”が62億円と続いた。

1. 概況

(単位：件・億円)

	前年同期 2020年 7～9月	前期 2021年 4～6月	今期 2021年 7～9月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	件数	384	306	263	-14.1%
負債総額	545	1,555	612	-60.6%	12.3%

2. 原因別倒産動向

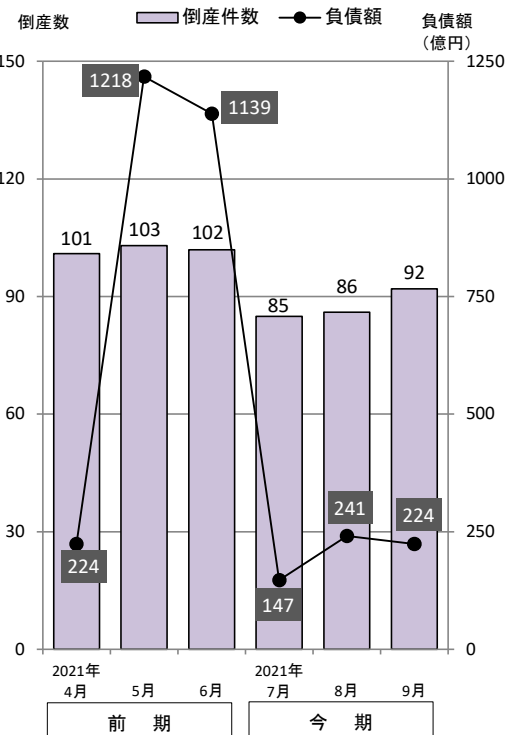
(単位：件)

	前年同期 2020年 7～9月	前期 2021年 4～6月	今期 2021年 7～9月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	販売不振	299	214	178	-16.8%
既往のしわ寄せ	28	45	28	-37.8%	0.0%
売掛金等回収難	0	1	2	100.0%	-
(不況型計)	327	260	208	-20.0%	-36.4%
放漫経営	17	20	26	30.0%	52.9%
過小資本	6	7	4	-42.9%	-33.3%
他社倒産の余波	22	13	16	23.1%	-27.3%
信用性低下	1	1	1	0.0%	0.0%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	3	0	1	-	-66.7%
その他	8	5	7	40.0%	-12.5%
合計	384	306	263	-14.1%	-31.5%

3. 業種別倒産動向

(単位：件・億円)

	前年同期 2020年7～9月		前期 2021年4～6月		今期 2021年7～9月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	26	70	23	115	19	75
卸売業	72	166	50	63	52	141
小売業	43	43	37	20	28	51
サービス業	80	45	56	174	58	177
建設業	29	21	39	40	24	29
不動産業	21	31	17	23	15	16
情報通信業・運輸業	53	74	35	87	41	62
宿泊業・飲食サービス業	45	89	30	1,027	14	20
その他	15	67	19	6	12	41
合計	384	546	306	1,555	263	612



注1. 以下に示す割合は区内の中小企業(全6業種=431事業所)の回答を集計したものです。業種別の分析については企業数の少ない「卸売業」「不動産業」を除いた4業種についてのみ行っています。

注2. 割合は小数点以下第2位を四捨五入して表記しているため、単数回答の場合に合計が100%にならないこともあります。

本調査結果の特徴	①人手の状況	『不足』23.1%(うち「現場作業関係」15.9%、「営業・販売関係」5.1%) 「適正」74.1%、『過剰』2.7%
	②最低賃金の引上げが雇用に与える影響	正規社員の影響「変わらない」67.7%、「増やす」3.9%、「減らす」0.9% 非正規社員の影響「変わらない」43.9%、「増やす」1.9%、「減らす」1.2%
	③人材確保のため職場環境改善へ向けて実施していること	「長時間労働の是正」17.0%、「人材育成」12.6% 「賃金引上げと労働生産性の向上」11.4%
	④生産性向上に向けた取組み	「働きやすい環境や制度の整備」21.1%、「人材育成の実施」11.8% 「業務の外注」9.0%、「機械設備の導入」8.8%
	⑤人材育成や確保のために地域金融機関に対して求めること(融資以外)	「補助金・助成金の紹介」33.4%、「人材の紹介・派遣」10.0% 「他企業の先進事例紹介」6.5%

※上記表中の割合合計は、少数点以下四捨五入の影響により単数回答質問の場合は100%にならないこともあります。

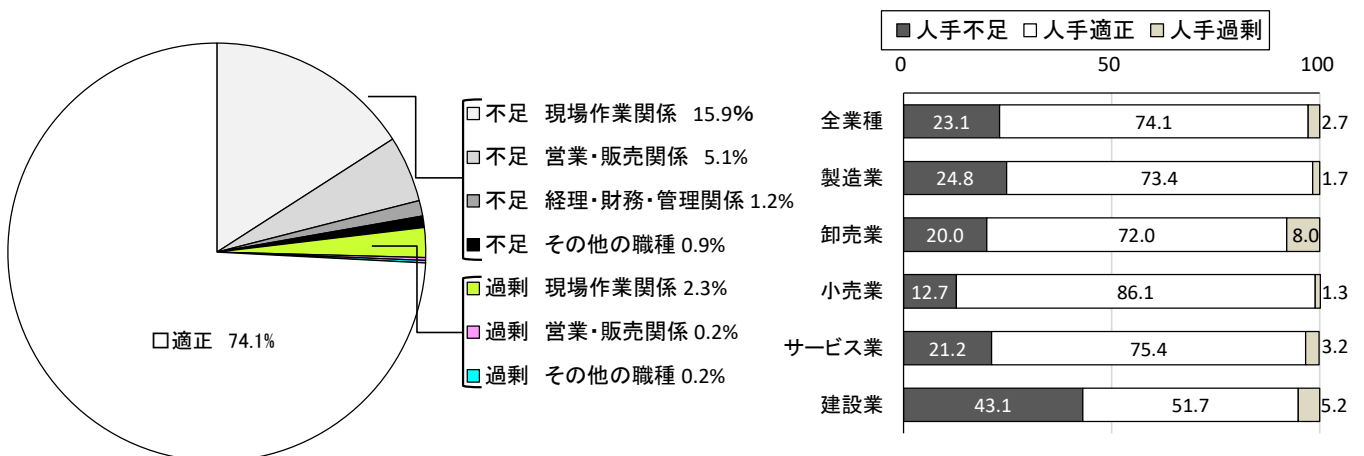
問1. 人手の状況について

区内の中小企業を対象に現下の状況を受けて、人手の状況をどのように認識しているか伺った。

その結果、人手については「不足」との回答が全体の23.1%であった。その内訳としては「現場作業関係」(15.9%)、「営業・販売関係」(5.1%)が上位を占めた。反対に「現場作業関係」で『過剰』としたものは2.3%で、過剰感は全体で2.7%だった。また、全体の7割台半ば(74.1%)は『適正』との回答であった。

業種別にみると、『不足』との回答割合は“建設業”が43.1%で最も高く、「適正」は“小売業”が86.1%で最も高い割合であった。

図表1 人手の状況について



※回答により100%にならないこともあります。

問2. 最低賃金の引上げが雇用に与える影響について

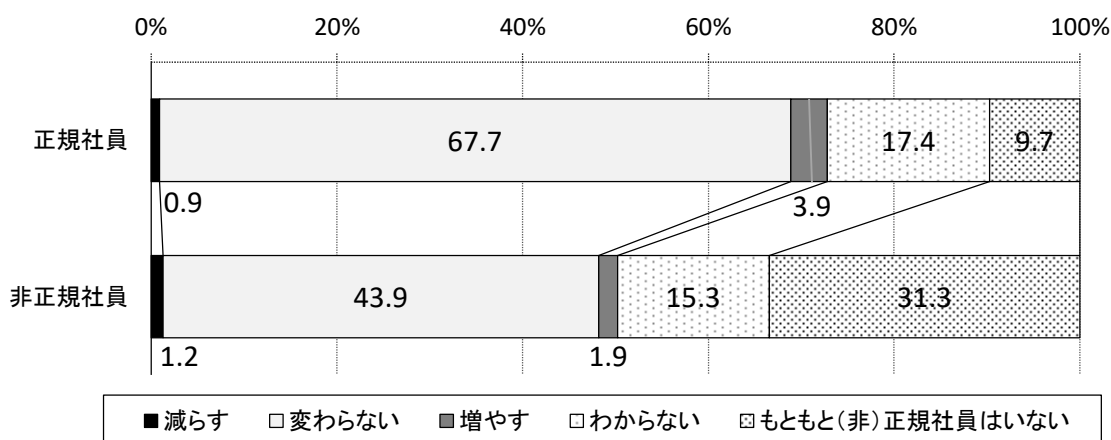
次に最低賃金の引上げが貴社の雇用に与える影響について伺った。

その結果、正規社員については「増やす」が3.9%、「減らす」が0.9%、「変わらない」が67.7%となり、また、「もともと正社員はいない」が9.7%、「わからない」が17.4%となった。

一方、非正規社員の雇用では「増やす」が1.9%、「減らす」が1.2%、「変わらない」が43.9%となり、また、「もともと非正規社員はいない」が31.3%、「わからない」が15.3%であった。

業種別では、正規社員を「増やす」は“建設業”(8.6%)が最も高く、非正規社員を「増やす」は“小売業”(3.8%)が最も高い割合であった。

図表2 最低賃金の引上げが雇用に与える影響について



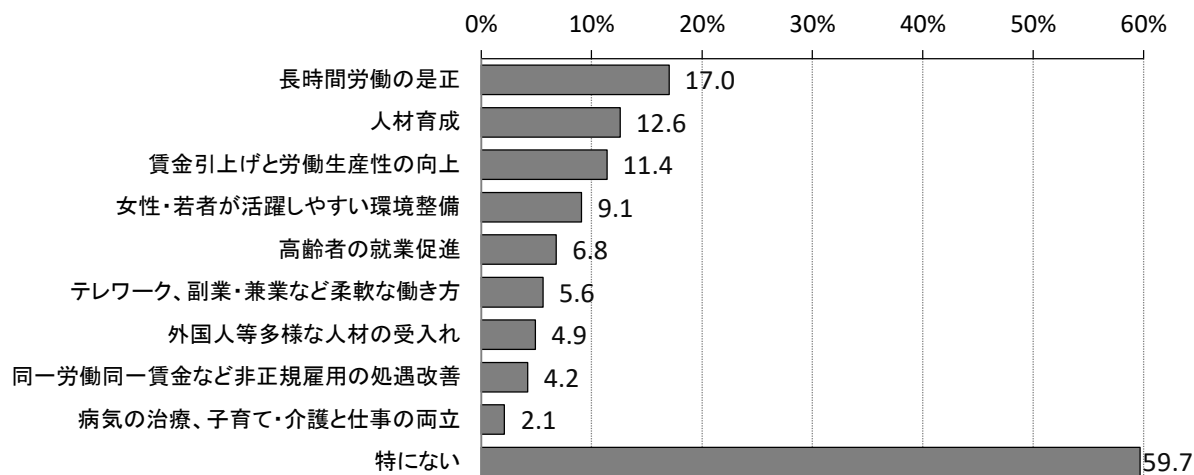
問3. 人材確保のため職場環境改善へ向けて実施していること

さらに、人材確保のため職場環境改善へ向けて実施していることについて伺った(最大3項目まで)。

その結果、「長時間労働への是正」が17.0%で最も高く、次いで「人材育成」(12.6%)、「賃金引上げと労働生産性の向上」(11.4%)、「女性・若者が活躍しやすい環境整備」(9.1%)などと続いた。一方、「特にない」は59.7%と約6割を占めた。

業種別では、「長時間労働への是正」は“サービス業”(22.6%)で最も高く、「女性・若者が活躍しやすい環境整備」でも“サービス業”(12.9%)が最も高い割合であった。また「人材育成」は“建設業”(17.2%)で最も高く、「賃金引上げと労働生産性の向上」でも“建設業”(24.1%)が最も高い割合であった。

図表3 人材確保のための職場環境改善実施策



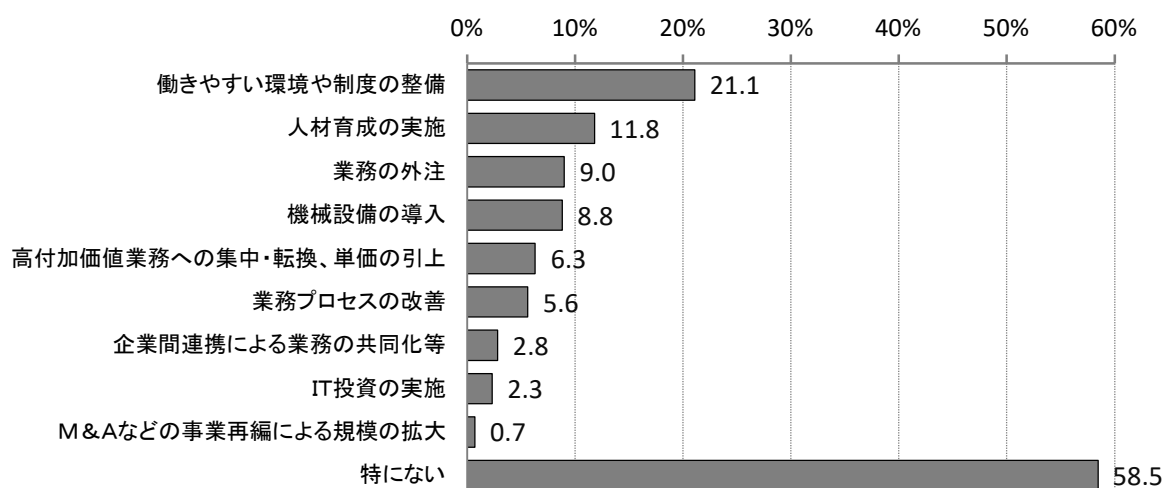
問4. 生産性向上に向けた取組み

人材確保が難しくなるなか、生産性向上に向けた取組みについて調査した(最大3項目まで)。

その結果、「働きやすい環境や制度の整備」(21.1%)が最も高く、次いで「人材育成の実施」(11.8%)、「業務の外注」(9.0%)、「機械設備の導入」(8.8%)、「高付加価値業務への集中・転換、単価の引上」(6.3%)などと続いた。一方で「特にない」(58.5%)との回答が6割弱を占めた。

業種別では、「働きやすい環境や制度の整備」は“サービス業”(27.4%)で最も高く、「人材育成の実施」(20.7%)と「業務の外注」(19.0%)は“建設業”で最も高く、「機械設備の導入」は“製造業”(12.8%)が最も高い割合であった。一方、「特にない」は“小売業”(76.9%)で最も高く、逆に“建設業”(48.3%)で最も低い割合であった。

図表4 生産性向上に向けた取組み



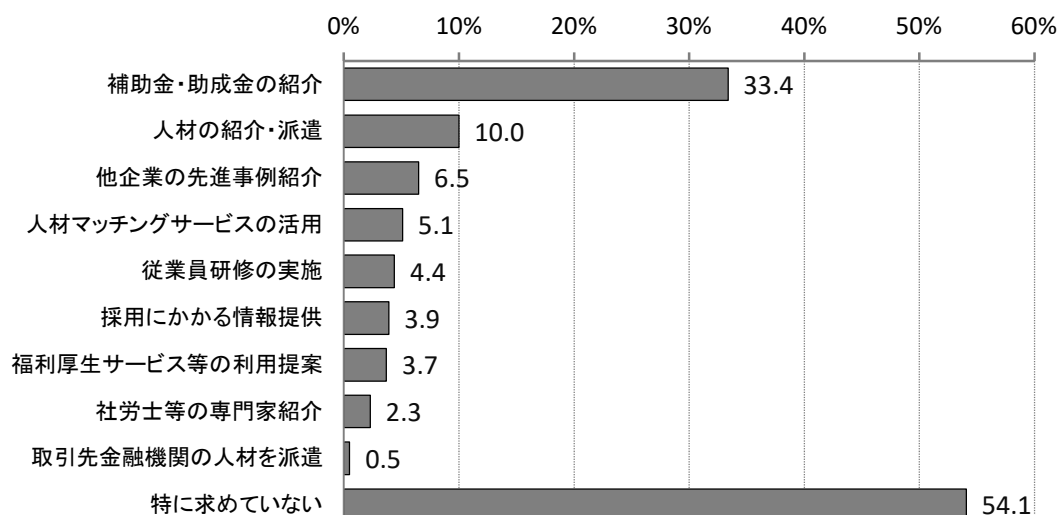
問5. 人材育成や確保のために地域金融機関に対して求めること(融資以外)

最後に、人材育成や確保のために、地域金融機関に対して融資以外の点で求めていることについて尋ねてみた(最大3項目まで)。

その結果、「補助金・助成金の紹介」が33.4%となり、全体の3分の1の企業から費用面での補助が挙げられた。次いで、「人材の紹介・派遣」(10.0%)、「他企業の先進事例紹介」(6.5%)、「人材マッチングサービスの活用」(5.1%)などと続いた。一方、「特に求めている」(54.1%)との回答が5割台半ばを占めた。

業種別では、「補助金・助成金の紹介」は“製造業”(38.0%)と“建設業”(37.9%)で高く、「人材の紹介・派遣」は“建設業”(29.3%)で特に高い割合であった。一方、「特に求めている」は“小売業”(65.8%)で6割台半ばと最も高い割合であった。

図表5 人材育成・確保で地域金融機関に求めること(融資以外)



		問1. 人手の状況								問2. 最低賃金引き上げが雇用に与える影響													
		人手不足				人手過剰				正規社員への影響					非正規社員への影響								
		現場作業関係	営業・販売関係	経理・財務・管理関係	その他の職種	現場作業関係	営業・販売関係	その他の職種	経理・財務・管理関係	適正	減らす	変わらない	増やす	わからない	もともと正規社員はいない	減らす	変わらない	増やす	わからない	もともと非正規社員はいない			
業種	回答数																						
全業種	429	15.9	5.1	1.2	0.9	74.1	2.3	0.2	0.2	-	431	0.9	67.7	3.9	17.4	9.7	1.2	43.9	1.9	15.3	31.3		
製造業	177	18.6	4.5	0.6	1.1	73.4	1.7	-	-	-	179	0.6	66.5	3.9	19.0	9.5	1.1	45.8	1.1	17.3	30.2		
従業者規模	1人~4人	87	10.3	5.7	-	1.1	82.8	-	-	-	87	-	55.2	1.1	24.1	18.4	-	39.1	-	19.5	37.9		
	5人~9人	49	32.7	2.0	-	-	65.3	-	-	-	50	2.0	74.0	6.0	16.0	2.0	2.0	52.0	4.0	14.0	22.0		
	10人~19人	20	20.0	-	5.0	-	-	75.0	-	-	-	21	-	76.2	14.3	9.5	-	-	47.6	-	14.3	28.6	
	20人~29人	10	20.0	10.0	-	10.0	50.0	10.0	-	-	10	-	90.0	-	10.0	-	-	-	70.0	-	10.0	20.0	
	30人~39人	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	40人~49人	3	-	33.3	-	-	33.3	33.3	-	-	3	-	33.3	-	66.7	-	-	-	-	33.3	-	66.7	-
	50人~99人	5	20.0	-	-	-	80.0	-	-	-	5	-	100.0	-	-	-	-	-	60.0	-	20.0	20.0	
	100人~199人	2	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	2	-	100.0	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
形態・立地	問屋・商社	19	5.3	5.3	-	-	89.5	-	-	-	20	5.0	45.0	5.0	25.0	15.0	5.0	35.0	-	20.0	35.0		
	大メーカー	25	20.0	4.0	-	-	68.0	8.0	-	-	25	-	72.0	-	24.0	4.0	-	-	52.0	-	12.0	32.0	
	中小メーカー・仲間業者	100	21.0	4.0	1.0	-	73.0	1.0	-	-	101	-	68.3	4.0	19.8	7.9	-	-	43.6	2.0	19.8	30.7	
	小売業者 最終需要家	21 11	19.0 9.1	4.8 9.1	-	4.8 9.1	71.4 72.7	-	-	-	21 11	-	71.4 63.6	9.5 18.2	4.8 18.2	14.3 18.2	-	-	-	61.9 45.5	-	4.8 27.3	23.8 27.3
業況	良い	10	30.0	10.0	-	-	60.0	-	-	-	10	-	70.0	10.0	10.0	-	-	-	60.0	-	-	40.0	
	普通	86	22.1	2.3	1.2	-	73.3	1.2	-	-	87	-	57.5	3.4	27.6	11.5	-	-	39.1	1.1	25.3	29.9	
	悪い	79	13.9	5.1	-	2.5	75.9	2.5	-	-	80	1.3	75.0	3.8	11.3	8.8	2.5	51.3	1.3	11.3	28.8		
小売業	79	3.8	5.1	2.5	1.3	86.1	1.3	-	-	79	1.3	59.5	3.8	17.7	17.7	1.3	39.2	3.8	15.2	31.6			
従業者規模	1人~4人	63	1.6	1.6	1.6	1.6	92.1	1.6	-	-	63	1.6	57.1	1.6	17.5	22.2	1.6	31.7	1.6	15.9	39.7		
	5人~9人	10	-	20.0	10.0	-	70.0	-	-	-	10	-	60.0	10.0	30.0	-	-	-	50.0	20.0	20.0		
	10人~19人	3	33.3	-	-	-	66.7	-	-	-	3	-	66.7	33.3	-	-	-	-	100.0	-	-		
	20人~29人	3	33.3	33.3	-	-	33.3	-	-	-	3	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-		
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	40人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
形態・立地	駅周辺商店街	14	-	-	-	-	100.0	-	-	-	14	7.1	64.3	-	14.3	14.3	-	-	57.1	7.1	7.1	28.6	
	住宅地隣接商店街	36	8.3	5.6	-	2.8	80.6	2.8	-	-	36	-	58.3	-	19.4	22.2	2.8	-	38.9	-	16.7	30.6	
	団地内商店街	6	-	-	-	-	100.0	-	-	-	6	-	66.7	-	16.7	16.7	-	-	33.3	-	16.7	33.3	
	その他	21	-	9.5	9.5	-	81.0	-	-	-	21	-	52.4	14.3	19.0	14.3	-	-	33.3	9.5	19.0	28.6	
業況	良い	3	-	33.3	-	-	66.7	-	-	-	3	-	33.3	33.3	33.3	-	-	-	33.3	-	-	33.3	
	普通	47	4.3	6.4	2.1	-	87.2	-	-	-	47	-	55.3	4.3	23.4	17.0	-	-	36.2	2.1	19.1	29.8	
	悪い	29	3.4	-	3.4	3.4	86.2	3.4	-	-	29	3.4	69.0	-	6.9	20.7	3.4	44.8	6.9	6.9	37.9		
サービス業	61	16.4	1.6	1.6	1.6	75.4	1.6	-	1.6	-	61	-	70.5	-	14.8	14.8	1.6	44.3	1.6	13.1	32.8		
従業者規模	1人~4人	38	-	2.6	-	2.6	92.1	-	-	2.6	39	-	66.7	-	12.8	20.5	2.6	38.5	-	10.3	41.0		
	5人~9人	7	57.1	-	14.3	-	28.6	-	-	-	6	-	50.0	-	33.3	16.7	-	-	33.3	16.7	33.3		
	10人~19人	5	60.0	-	-	-	40.0	-	-	-	5	-	80.0	-	20.0	-	-	-	40.0	-	20.0	40.0	
	20人~29人	2	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	2	-	100.0	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	
	30人~39人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	1	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-		
	40人~49人	5	40.0	-	-	-	60.0	-	-	-	5	-	80.0	-	20.0	-	-	-	60.0	-	20.0	20.0	
	50人~99人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	1	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-		
	100人~199人	2	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	2	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-		
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
形態・立地	官公庁	3	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-	3	-	33.3	33.3	33.3	-	-	-	33.3	-	33.3	33.3	
	大企業	8	25.0	12.5	-	-	50.0	12.5	-	-	8	-	62.5	12.5	25.0	-	-	-	37.5	-	12.5	37.5	
	中小企業	33	39.4	3.0	-	-	54.5	3.0	-	-	33	6.1	72.7	6.1	15.2	-	-	-	48.5	-	18.2	30.3	
	個人	11	18.2	9.1	9.1	-	54.5	9.1	-	-	11	-	72.7	-	18.2	9.1	-	-	27.3	-	9.1	45.5	
業況	良い	8	50.0	12.5	-	-	25.0	12.5	-	-	8	-	62.5	37.5	-	-	-	-	12.5	62.5	-	12.5	12.5
	普通	26	19.2	7.7	-	-	69.2	3.8	-	-	26	-	61.5	3.8	34.6	-	-	-	30.8	-	26.9	38.5	
	悪い	24	45.8	4.2	4.2	-	41.7	4.2	-	-	24	8.3	75.0	4.2	8.3	4.2	-	-	45.8	-	4.2	37.5	

		問3. 人材確保のための職場環境改善実施策										問4. 生産性向上に向けた取組み												
		長時間労働の是正	人材育成	賃金引上げと労働生産性の向上	整備	女性・若者が活躍しやすい環境	高齢者の就業促進	テレワーク、副業・兼業など柔軟な働き方	外国人等多様な人材の受け入れ	同一労働同一賃金など非正規雇用の処遇改善	事業の両立	病気の治療、子育て・介護と仕事の両立	特にな	回答数	働きやすい環境や制度の整備	人材育成の実施	業務の外注	機械設備の導入	高付加価値業務への集中・転換、単価の引上	業務プロセスの改善	企業間連携による業務の共同化	I T投資の実施	M & Aなどの事業再編による規模の拡大	特にな
全業種	429	17.0	12.6	11.4	9.1	6.8	5.6	4.9	4.2	2.1	59.7	431	21.1	11.8	9.0	8.8	6.3	5.6	2.8	2.3	0.7	58.5		
製造業	177	19.2	11.3	11.9	9.6	6.2	5.6	5.6	4.0	3.4	54.8	179	19.0	10.1	10.6	12.8	6.7	7.3	2.8	1.7	1.1	55.3		
従業者規模																								
1人~4人	86	11.6	5.8	7.0	5.8	2.3	3.5	5.8	2.3	-	70.9	87	10.3	4.6	2.3	5.7	3.4	2.3	1.1	-	-	-	78.2	
5人~9人	49	30.6	12.2	14.3	10.2	16.3	4.1	6.1	4.1	4.1	40.8	50	34.0	12.0	18.0	16.0	8.0	12.0	2.0	2.0	-	-	34.0	
10人~19人	21	28.6	19.0	19.0	19.0	4.8	9.5	-	9.5	14.3	33.3	21	14.3	28.6	23.8	28.6	14.3	14.3	9.5	-	-	-	23.8	
20人~29人	10	30.0	10.0	20.0	-	-	10.0	10.0	10.0	-	40.0	10	30.0	-	20.0	30.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	40.0	
30人~39人	1	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
40人~49人	3	-	-	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	66.7	3	-	-	33.3	33.3	-	-	-	-	33.3	33.3	33.3	
50人~99人	5	-	40.0	20.0	-	-	20.0	20.0	-	-	40.0	5	20.0	20.0	-	-	20.0	20.0	-	-	-	-	40.0	
100人~199人	2	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
形態・立地																								
問屋・商社	20	20.0	15.0	15.0	-	5.0	-	5.0	10.0	5.0	65.0	20	10.0	5.0	5.0	15.0	10.0	15.0	5.0	-	-	-	55.0	
大メーカー	25	20.0	16.0	16.0	12.0	-	16.0	-	-	8.0	48.0	25	28.0	16.0	28.0	20.0	8.0	8.0	12.0	4.0	4.0	4.0	36.0	
中小メーカー・仲間業者	100	17.0	10.0	10.0	9.0	8.0	5.0	7.0	3.0	3.0	56.0	101	17.8	8.9	8.9	13.9	5.9	5.0	1.0	1.0	1.0	1.0	57.4	
小売業者	21	19.0	9.5	14.3	19.0	4.8	4.8	9.5	-	-	52.4	21	28.6	9.5	4.8	4.8	4.8	4.8	-	-	-	-	-	66.7
最終需要家	10	40.0	10.0	10.0	10.0	10.0	-	-	20.0	-	40.0	11	9.1	18.2	9.1	-	9.1	18.2	-	9.1	-	-	54.5	
業況																								
良い	10	40.0	50.0	30.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	-	30.0	10	50.0	30.0	10.0	20.0	10.0	10.0	10.0	-	-	-	20.0	
普通	86	18.6	7.0	12.8	7.0	7.0	5.8	5.8	2.3	2.3	53.5	87	13.8	8.0	9.2	14.9	3.4	5.7	1.1	2.3	2.3	2.3	58.6	
悪い	79	17.7	10.1	8.9	12.7	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	59.5	80	21.3	10.0	12.5	10.0	10.0	8.8	3.8	1.3	-	-	55.0	
小売業	78	7.7	5.1	5.1	2.6	6.4	3.8	1.3	-	1.3	79.5	78	12.8	6.4	5.1	3.8	2.6	-	3.8	-	-	-	76.9	
従業者規模																								
1人~4人	62	4.8	4.8	1.6	1.6	1.6	3.2	-	-	1.6	87.1	62	6.5	4.8	1.6	3.2	1.6	-	1.6	-	-	-	85.5	
5人~9人	10	20.0	-	10.0	10.0	20.0	-	-	-	-	60.0	10	40.0	10.0	10.0	-	-	-	10.0	-	-	-	60.0	
10人~19人	3	-	33.3	33.3	-	33.3	-	33.3	-	-	33.3	3	33.3	-	33.3	-	33.3	-	33.3	-	-	-	33.3	
20人~29人	3	33.3	-	33.3	-	33.3	33.3	-	-	-	33.3	3	33.3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	
30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
40人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
形態・立地																								
駅周辺商店街	14	-	-	7.1	-	7.1	7.1	-	-	-	85.7	14	7.1	-	7.1	-	-	-	-	-	-	-	85.7	
住宅地隣接商店街	36	11.1	8.3	5.6	2.8	8.3	5.6	-	-	2.8	72.2	36	13.9	5.6	5.6	5.6	2.8	-	8.3	-	-	-	75.0	
団地内商店街	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	6	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	83.3	
その他	21	9.5	4.8	4.8	4.8	4.8	-	4.8	-	-	81.0	20	15.0	15.0	5.0	5.0	5.0	-	-	-	-	-	70.0	
業況																								
良い	3	-	33.3	-	-	-	-	33.3	-	-	66.7	3	33.3	-	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-	33.3	
普通	46	6.5	2.2	2.2	-	6.5	6.5	-	-	-	80.4	46	10.9	6.5	2.2	4.3	-	-	4.3	-	-	-	78.3	
悪い	29	10.3	6.9	10.3	6.9	6.9	-	-	-	3.4	79.3	29	13.8	6.9	6.9	3.4	3.4	-	3.4	-	-	-	79.3	
サービス業	62	22.6	16.1	4.8	12.9	6.5	3.2	4.8	3.2	3.2	59.7	62	27.4	12.9	3.2	3.2	8.1	1.6	3.2	1.6	-	-	59.7	
従業者規模																								
1人~4人	39	12.8	2.6	2.6	10.3	5.1	-	-	-	2.6	79.5	39	12.8	5.1	-	2.6	2.6	-	-	-	-	-	79.5	
5人~9人	7	14.3	14.3	-	14.3	-	-	28.6	14.3	-	57.1	7	57.1	-	-	14.3	-	-	28.6	-	-	-	28.6	
10人~19人	5	60.0	60.0	20.0	20.0	20.0	20.0	-	-	20.0	-	5	40.0	60.0	-	-	20.0	-	-	20.0	-	-	20.0	
20人~29人	2	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	
30人~39人	1	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
40人~49人	5	40.0	60.0	-	20.0	-	-	-	-	-	20.0	5	40.0	40.0	20.0	-	20.0	-	-	-	-	-	40.0	
50人~99人	1	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	1	-	-	100.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	
100人~199人	2	100.0	-	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	-	2	100.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
業況																								
良い	4	25.0	50.0	-	25.0	-	-	25.0	25.0	-	25.0	4	50.0	25.0	-	-	-	-	25.0	-	-	-	50.0	
普通	34	17.6	14.7	2.9	14.7	2.9	2.9	-	2.9	-	67.6	34	23.5	11.8	5.9	5.9	11.8	2.9	2.9	-	-	-	58.8	
悪い	24	29.2	12.5	8.3	8.3	12.5	4.2	8.3	-	8.3	54.2	24	29.2	12.5	-	-	4.2	-	-	-	4.2	-	62.5	
建設業	58	19.0	17.2	24.1	8.6	10.3	3.4	10.3	3.4	-	51.7	58	25.9	20.7	19.0	12.1	3.4	8.6	1.7	5.2	-	-	48.3	
従業者規模																								
1人~4人	20	5.0	-	10.0	-	-	-	-	-	-	85.0	20	10.0	5.0	15.0	-	-	-	-	-	-	-	70.0	
5人~9人	17	23.5	17.6	17.6	17.6	11.8	5.9	11.8	-	-	41.2	17	23.5	17.6	23.5	-	5.9	-	5.9	-	-	-	47.1	
10人~19人	10	30.0	20.0	40.0	10.0	20.0	-	30.0	20.0	-	30.0	10	60.0	40.0	20.0	20.0	-	40.0	-	10.0	-	-	30.0	
20人~29人	4	50.0	50.0	50.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	25.0	4	50.0	25.0	-	50.0	-	25.0	-	25.0	-	-	25	

問5. 地域金融機関に求めること 人材育成・確保												
	回 答 数	補 助 金 ・ 助 成 金 の 紹 介	人 材 の 紹 介 ・ 派 遣	他 企 業 の 先 進 事 例 紹 介	人 材 マ ッ チ ン グ サ ー ビ ス の 活 用	従 業 員 研 修 の 実 施	採 用 に か か る 情 報 提 供	福 利 厚 生 サ ー ビ ス 等 の 利 用 提 案	社 労 士 等 の 専 門 家 紹 介	取 引 先 金 融 機 関 の 人 材 を 派 遣	特 に 求 め て い な い	
全業種	431	33.4	10.0	6.5	5.1	4.4	3.9	3.7	2.3	0.5	54.1	
製造業	1人～4人	87	25.3	4.6	9.2	5.7	2.3	1.1	1.1	2.3	63.2	
	5人～9人	50	44.0	8.0	6.0	8.0	6.0	4.0	4.0	-	42.0	
	10人～19人	21	66.7	14.3	4.8	-	4.8	9.5	4.8	-	28.6	
	20人～29人	10	50.0	10.0	-	-	10.0	10.0	-	-	40.0	
	30人～39人	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	40人～49人	3	33.3	-	33.3	-	-	-	-	33.3	33.3	
	50人～99人	5	80.0	-	20.0	-	20.0	-	-	20.0	20.0	
	100人～199人	2	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	形態・立地											
間屋・商社	20	50.0	-	5.0	-	-	-	5.0	-	-	50.0	
大メーカー	25	40.0	8.0	16.0	-	12.0	8.0	-	8.0	-	52.0	
中小メーカー・仲間業者	101	36.6	6.9	6.9	5.9	4.0	5.0	2.0	3.0	-	50.5	
小売業者	21	28.6	4.8	4.8	4.8	4.8	-	4.8	4.8	-	61.9	
最終需要家	11	45.5	18.2	9.1	18.2	-	-	-	-	-	27.3	
業況												
良い	10	50.0	10.0	30.0	-	10.0	-	10.0	-	-	30.0	
普通	87	32.2	9.2	6.9	4.6	5.7	4.6	2.3	4.6	-	50.6	
悪い	80	43.8	3.8	6.3	6.3	2.5	3.8	1.3	2.5	-	52.5	
小売業	79	29.1	5.1	5.1	3.8	1.3	1.3	2.5	1.3	-	65.8	
従業者規模	1人～4人	63	23.8	1.6	3.2	3.2	1.6	-	1.6	1.6	71.4	
	5人～9人	10	30.0	10.0	-	-	-	10.0	-	-	70.0	
	10人～19人	3	66.7	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	
	20人～29人	3	100.0	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	
	30人～39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	40人～49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	50人～99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	形態・立地											
駅周辺商店街	14	28.6	-	-	-	7.1	-	-	-	-	64.3	
住宅地隣接商店街	36	25.0	-	11.1	2.8	-	-	2.8	2.8	-	69.4	
団地内商店街	6	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7	
その他	21	33.3	19.0	-	9.5	-	4.8	4.8	-	-	61.9	
業況												
良い	3	33.3	33.3	-	33.3	-	33.3	-	-	-	33.3	
普通	47	25.5	4.3	6.4	2.1	2.1	-	-	-	-	70.2	
悪い	29	34.5	3.4	3.4	3.4	-	-	6.9	3.4	-	62.1	
サービス業	61	32.8	8.2	4.9	3.3	1.6	6.6	3.3	-	1.6	55.7	
従業者規模	1人～4人	38	26.3	2.6	5.3	2.6	-	5.3	2.6	-	63.2	
	5人～9人	7	28.6	14.3	14.3	14.3	-	14.3	-	14.3	42.9	
	10人～19人	5	100.0	40.0	-	-	-	20.0	-	-	-	
	20人～29人	2	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	30人～39人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	40人～49人	5	20.0	20.0	-	-	20.0	-	20.0	-	60.0	
	50人～99人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	100人～199人	2	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	業況											
良い	4	25.0	50.0	25.0	25.0	-	-	-	-	25.0	25.0	
普通	34	20.6	2.9	2.9	-	2.9	8.8	5.9	-	-	70.6	
悪い	23	52.2	8.7	4.3	4.3	-	4.3	-	-	-	39.1	
建設業	58	37.9	29.3	3.4	5.2	5.2	5.2	13.8	3.4	-	43.1	
従業者規模	1人～4人	20	35.0	10.0	5.0	-	-	5.0	5.0	-	50.0	
	5人～9人	17	29.4	23.5	5.9	5.9	5.9	11.8	-	-	47.1	
	10人～19人	10	70.0	60.0	-	20.0	-	10.0	20.0	10.0	20.0	
	20人～29人	4	25.0	50.0	-	-	50.0	-	50.0	-	25.0	
	30人～39人	2	50.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-	50.0	
	40人～49人	4	25.0	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	
	50人～99人	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	形態・立地											
官公庁	3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7	
大企業	8	50.0	62.5	-	-	12.5	12.5	37.5	-	-	25.0	
中小企業	33	30.3	21.2	3.0	6.1	6.1	6.1	15.2	3.0	-	48.5	
個人	11	45.5	36.4	9.1	-	-	-	-	9.1	-	36.4	
業況												
良い	9	55.6	22.2	-	-	-	-	11.1	-	-	44.4	
普通	25	32.0	24.0	4.0	-	12.0	4.0	16.0	4.0	-	52.0	
悪い	24	37.5	37.5	4.2	12.5	-	8.3	12.5	4.2	-	33.3	

東京都全体の中小企業の景況

(2021年7月～9月期)

都内の景況感 2期連続改善の動き ～材料・仕入価格の上昇を懸念～

都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)



業況判断DI(季節調整済、「良い」企業割合-「悪い」企業割合)は4度目の緊急事態宣言により、営業活動自粛の影響を受けた飲食店関連企業、娯楽業など個人消費関連企業にとって厳しい経営環境となり、不調が続いていたものの、全体で△29.5(前期は△32.7)と前期に比べ3.2ポイント改善し、2期連続で回復の動きとなった。

来期は、緊急事態宣言が解除され、ワクチン接種の更なる普及とともに経済活動が正常化に向かうことが期待されることから、不動産業を除く全ての業種で改善が続くと予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-37.8	-31.5	6.3	-28.5	3.0
卸売業	-38.2	-33.0	5.2	-29.0	4.0
小売業	-42.2	-41.7	0.5	-39.8	1.9
サービス業	-35.8	-31.9	3.9	-29.4	2.5
建設業	-9.8	-11.0	-1.2	-9.1	1.9
不動産業	-12.5	-9.4	3.1	-12.2	-2.8
総合	-32.7	-29.5	3.2	-27.2	2.3

※前期(2020年4～6月) 来期(2021年10～12月)

<製造業>

業況は落ち込んだ底から脱し2期連続で改善した。売上額・受注残・収益でも電子部品や半導体需要の高まりを背景に水面下ながら引続き改善の動きとなった。価格面では、販売価格はゆるやかな上昇傾向が続き、原材料価格の上昇が強まった。資金繰りは前期同様の厳しさで、原材料在庫については前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位は前期同様に「売上の停滞・減少」(52%)、「同業者間の競争の激化」(23%)、「原材料高」(15%)と続いている。重点経営施策についても「販路を広げる」(58%)、「経費を節減する」(43%)、「情報力を強化する」(14%)と前期同様の順となった。

来期の業況は引続き改善すると見ている。売上額・受注残・収益でも持ち直しが期待できると予想している。価格面では販売価格は今期並の水準で推移し、原材料価格の上昇はわずかながら落ち着きを取り戻すと見ている。

<小売業>

ワクチン接種後の発熱、痛みを和らげる市販薬の需要拡大を受けて医薬品が好調であったものの、業況は前期同様の厳しさで他業種と比べ回復が遅れている。売上額・収益はともに前期並で推移した。価格面では、販売価格・仕入価格ともにわずかに上昇した。

経営上の問題点は「売上の停滞・減少」(53%)、2位に「大型店との競争の激化」が浮上し「同業者間の競争の激化」とともに21%、「商店街の集客力の低下」(15%)と続いている。重点経営施策は前期同様に「経費を節減する」(43%)、「品揃えを改善する」(27%)、「宣伝・広告を強化する」(23%)の順となった。

緊急事態宣言解除にともない経済活動が正常化に向かい人出が戻ることを期待し、売上額・収益の改善を予想しているものの、来期の業況は今期並と見ている。価格面では販売価格は変動なく推移し、仕入価格の上昇はわずかに弱まると予想している。

<サービス業>

業況は度重なる緊急事態宣言の発令・延長も、ワクチン接種率の向上による人流の増加を受けて洗濯・理容・美容・娯楽などが上向き、ゆるやかな改善傾向が窺えた。売上額は5期連続で回復し、収益についても持ち直しが見られた。価格面では料金価格・材料価格は前期並に推移した。資金繰りは前期同様苦しみに変化は見られない。

経営上の問題点は前期同様に「売上の停滞・減少」(45%)、「同業者間の競争の激化」(29%)、「人手不足」(17%)が上位を占めた。重点経営施策は、1位に「経費を節減する」(40%)となり前期同率1位だった「販路を広げる」(39%)は2位となった。3位に「宣伝・広告を強化する」(20%)の順となった。

来期の業況は緊急事態宣言の全面解除を受け、行動制限が緩和されることから回復傾向を維持すると予想している。売上額・収益においても改善が進むことを期待している。価格面では料金価格は横這いで推移し、材料価格の上昇はわずかに落ち着きを取り戻すと見ている。

<建設業>

他業種と比べ回復が早かった業況は足踏み状態となった。売上額・受注残・施工高・収益においても変動なく推移した。価格面では請負価格はほぼ横這いで、材料価格はウッドショック等の影響を受けて3期連続の上昇傾向となった。

経営上の問題点の上位項目は「売上の停滞・減少」(34%)、2位に「人手不足」が上がり、「同業者間の競争の激化」と同率の30%、「材料価格の上昇」(25%)と続いた。重点経営施策は前期同様に「販路を広げる」(43%)、「経費を節減する」(41%)、「人材を確保する」(33%)の順となった。

来期の業況はわずかに上向くと予想している。受注残は変動なく推移し、売上額・施工高・収益はわずかな改善が見られると予想している。価格面では請負価格・材料価格ともに今期並で推移すると予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

江戸川区と東京都全体の比較表

(2021年7月～9月期)

製造業

【今期実績の比較】

	全 体		食 料 品		一般、金型、 電気、輸送、 精密機械器具		金属製品、建 設用金属製品		パルプ・紙・紙加 工品、出版業、 印刷業、製版 業、製本業		パルプ・紙、印 刷、製本業		木材・木製品、 家具・装備品		繊維工業、衣 服・その他織 維製品		プラスチック 製品	
	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都
業況	-38	-32	-39	-38	-39	-20	-13	-27	-74	-47	-74	-47	-28	-39	-31	-50	-25	-29
売上額	-31	-25	-35	-33	-27	-14	-11	-22	-71	-40	-72	-39	-17	-34	-11	-41	-26	-20
受注残	-29	-23	-37	-30	-25	-11	-11	-19	-55	-36	-55	-35	-22	-37	-20	-35	-28	-21
収益	-28	-25	-36	-32	-21	-16	-14	-19	-53	-37	-53	-37	-18	-34	-11	-45	-24	-20
販売価格	-3	-5	2	-4	-6	-3	6	0	-7	-7	-7	-8	3	-11	-17	-15	-3	-5
原材料価格	27	17	27	16	28	20	52	26	20	6	20	5	16	14	1	6	23	20
原材料在庫	-2	-3	12	-2	-1	-3	6	-2	-3	-1	-3	-3	-7	-4	-9	-3	3	1
資金繰り	-12	-17	-21	-19	-17	-13	5	-13	-26	-23	-26	-24	-13	-24	17	-21	-3	-16
雇用																		
残業時間	-16	-13	-23	-19	-10	-8	-21	-13	-36	-17	-36	-18	-8	-22	0	-16	6	-7
人手	-6	-7	8	-8	0	-10	-11	-8	5	-4	5	-4	8	-5	-9	-2	-13	-8
同期比																		
売上額	-29	-23	-23	-28	-24	-11	-18	-25	-64	-38	-64	-37	-23	-28	-36	-46	-29	-19
収益	-28	-25	-23	-30	-24	-13	-18	-25	-64	-39	-64	-38	-23	-27	-36	-44	-24	-21
経営上の問題点																		
① 売上の停滞・減少	54	52	54	57	66	48	46	48	68	64	68	64	54	59	64	54	35	45
② 原材料高	23	15	31	17	31	16	36	22	5	6	5	5	23	15	18	10	35	21
③ 同業者間の競争の激化	18	23	15	28	17	22	14	20	23	30	23	31	15	22	18	27	6	19
④ 利幅の縮小	9	14	23	14	7	12	4	13	18	18	18	18	15	27	-	18	6	11
⑤ 人手不足	9	11	-	10	17	13	4	9	-	8	-	7	23	13	9	9	6	17
重点経営施策																		
① 販路を広げる	57	58	62	70	66	56	43	54	77	64	77	62	54	59	64	59	35	58
② 経費を節減する	49	43	62	45	59	40	46	45	50	49	50	49	69	54	55	42	18	37
③ 情報力を強化する	15	14	-	14	17	14	29	15	18	14	18	14	-	4	-	16	6	9
④ 人材を確保する	8	11	8	8	10	16	4	13	14	8	14	8	15	12	-	8	6	12
⑤ 提携先を見つける	7	6	-	7	14	7	7	5	14	6	14	6	8	12	9	7	-	5
借入の難易度	-6	-1	-40	-8	-7	4	12	2	0	-4	0	-3	-8	-7	-22	-13	-14	-5

【来期見通しの比較】

業況	-33	-29	-29	-34	-47	-17	-26	-26	-39	-42	-39	-43	-23	-37	-37	-51	-10	-23
売上額	-28	-21	-17	-27	-38	-11	-30	-20	-41	-33	-41	-33	-10	-28	-34	-40	-14	-16
受注残	-28	-19	-25	-29	-33	-8	-36	-19	-34	-29	-34	-29	-12	-26	-26	-35	-12	-16
収益	-27	-22	-23	-30	-29	-15	-30	-20	-32	-30	-32	-31	-9	-25	-34	-44	-16	-14
販売価格	-3	-4	4	-3	-7	-1	6	-2	-1	-5	-1	-6	9	-5	-18	-17	2	-1
原材料価格	21	15	17	11	11	17	43	22	13	8	13	7	20	10	0	4	15	14
原材料在庫	-3	-3	5	-3	-1	-4	5	-2	-5	-1	-5	-2	0	-3	-10	-5	6	1
資金繰り	-13	-15	-14	-19	-17	-11	-2	-11	-30	-21	-30	-22	-4	-20	8	-21	-2	-14
雇用																		
残業時間	-16	-11	-23	-17	-10	-7	-21	-13	-24	-16	-24	-17	-8	-13	0	-9	-12	-9
人手	-6	-7	8	-8	0	-10	-7	-7	-10	-5	-10	-5	8	-6	-9	-1	-6	-6

* 季節変動調整済D-Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D-Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

【今期実績の比較】

	全 体		家具・じゅう器、 家電・家庭用機械		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品		
	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	
業況	-35	-42	-25	-34	-45	-42	-44	-55	
売上額	-32	-37	-26	-29	-39	-38	-36	-45	
収益	-33	-37	-37	-31	-41	-37	-37	-47	
販売価格	2	-3	-13	-3	5	-2	-16	-13	
仕入価格	9	7	-13	6	12	9	-16	-6	
在庫	1	1	-26	-1	6	1	-6	5	
資金繰り	-14	-21	-24	-13	-17	-22	-14	-32	
雇用	残業時間	-9	-10	0	-7	-4	-8	-27	-11
	人手	3	-3	0	-4	7	-6	0	-3
同期比	売上額	-31	-35	-13	-24	-40	-37	-36	-45
	収益	-32	-36	-25	-27	-47	-39	-36	-44
	販売価格	6	-2	0	-5	13	0	-9	-13
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	41	52	25	42	53	50	64	66
	② 同業者間の競争の激化	30	21	13	25	17	21	55	19
	③ 大型店との競争の激化	17	21	25	32	10	25	36	19
	④ 商店街の集客力の低下	11	15	25	10	20	15	9	21
	⑤ 利幅の縮小	11	9	13	7	17	8	-	9
重点経営施策	① 経費を節減する	41	43	63	41	40	45	27	28
	② 品揃えを改善する	28	27	13	26	30	28	36	32
	③ 売れ筋商品を取り扱う	19	15	25	18	13	17	36	23
	④ 宣伝・広告を強化する	14	23	13	22	17	22	18	27
	⑤ 商店街事業を活性化させる	10	12	38	13	13	13	-	16
借入の難易度	-21	-7	-29	-3	-33	-7	-50	-12	

【来期見通しの比較】

業況	-39	-40	-26	-32	-39	-40	-43	-52	
売上額	-27	-30	-22	-24	-28	-32	-26	-33	
収益	-30	-30	-36	-27	-30	-30	-25	-36	
販売価格	-1	-4	-13	-5	2	-3	-9	-10	
仕入価格	7	4	-12	1	8	5	-7	-3	
在庫	1	1	-21	-1	3	0	2	4	
資金繰り	-14	-20	-25	-13	-14	-20	-7	-26	
雇用	残業時間	-6	-8	0	-6	0	-7	-27	-9
	人手	0	-4	0	-4	4	-7	0	-4

* 季節変動調整済D・Eを表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

* 単純D・Eを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		-33	-32
売上額		-29	-27
収益		-32	-25
料金価格		-3	-4
材料価格		16	7
資金繰り		-14	-14
雇用	残業時間	-19	-14
	人手	-11	-11
同期比	売上額	-29	-24
	収益	-32	-24
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	46	45
	② 同業者間の競争の激化	31	29
	③ 利幅の縮小	12	10
	④ 人手不足	11	17
	⑤ 取引先の減少	9	8
重点経営施策	① 経費を節減する	42	40
	② 販路を広げる	39	39
	③ 宣伝・広告を強化する	19	20
	④ 人材を確保する	14	17
	⑤ 教育訓練を強化する	8	8
借入の難易度		-10	-3

建設業

【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		-25	-11
売上額		-30	-13
受注残		-25	-11
施工高		-27	-10
収益		-32	-16
請負価格		-19	-3
材料価格		35	29
在庫		-7	-3
資金繰り		-11	-3
雇用	残業時間	-13	-9
	人手	-23	-21
同期比	売上額	-29	-18
	収益	-36	-20
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	38	34
	② 材料価格の上昇	33	25
	③ 人手不足	30	30
	④ 同業者間の競争の激化	17	30
	⑤ 利幅の縮小	13	13
重点経営施策	① 販路を広げる	40	43
	② 人材を確保する	33	33
	③ 経費を節減する	33	41
	④ 技術力を高める	28	20
	⑤ 情報力を強化する	12	15
借入の難易度		-4	6

【来期見通しの比較】

業況		-22	-29
売上額		-21	-22
収益		-23	-21
料金価格		-3	-3
材料価格		17	6
資金繰り		-11	-12
雇用	残業時間	-12	-11
	人手	-12	-11

【来期見通しの比較】

業況		-20	-9
売上額		-13	-11
受注残		-12	-9
施工高		-6	-7
収益		-18	-13
請負価格		-13	-2
材料価格		39	27
在庫		-4	-3
資金繰り		-17	-5
雇用	残業時間	-5	-5
	人手	-23	-22

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。

【サービス業】:業況、売上額、収益、料金価格、材料価格、資金繰り

【建設業】:業況、売上額、受注残、施工高、収益、請負価格、材料価格、在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

江戸川区の業種別転記表

(2021年7月～9月期)

製造業

転記表 No.1

2021年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 10～12 月期
			10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期			
業 況	良 い	11.2	10.8	7.7	7.9	3.0	7.9	4.3	3.1	4.5	2.5	3.9	1.3	1.9	1.4	5.6	2.6		6.9	
	普 通	66.4	66.5	63.4	66.2	50.7	60.5	48.5	46.6	46.8	50.7	48.4	56.7	48.1	50.0	49.1	50.7		52.9	
	悪 い	22.4	22.7	28.9	25.9	46.3	31.6	47.2	50.3	48.7	46.8	47.7	42.0	50.0	48.6	45.3	46.7		40.2	
	D・I	-11.2	-11.9	-21.2	-18.0	-43.3	-23.7	-42.9	-47.2	-44.2	-44.3	-43.8	-40.7	-48.1	-47.2	-39.7	-44.1		-33.3	
	修正値	-12.3	-12.1	-19.2	-17.6	-40.2	-22.1	-40.6	-43.8	-44.0	-42.8	-42.5	-39.9	-44.3	-46.0	-37.6	-40.1	6.7	-33.1	
	傾向値	-7.8		-10.0		-16.3		-25.3		-33.8		-40.7		-44.2		-44.4				
売 上 額	増 加	13.8	9.2	8.2	7.7	4.9	5.7	6.2	6.1	5.8	7.4	2.0	4.5	5.1	2.0	7.2	7.1		8.3	
	変 ら ず	68.3	74.0	65.1	73.3	45.1	69.0	42.6	45.7	47.1	50.6	49.6	55.5	53.5	54.4	51.4	56.1		55.0	
	減 少	17.9	16.8	26.7	19.0	50.0	25.3	51.2	48.2	47.1	42.0	48.4	40.0	41.4	43.6	41.4	36.8		36.7	
	D・I	-4.1	-7.6	-18.5	-11.3	-45.1	-19.6	-45.0	-42.1	-41.3	-34.6	-46.4	-35.5	-36.3	-41.6	-34.2	-29.7		-28.4	
	修正値	-5.2	-7.6	-17.6	-10.2	-42.0	-18.8	-41.4	-39.1	-41.3	-33.5	-45.7	-34.7	-32.9	-40.3	-30.7	-26.5	2.2	-28.2	
	傾向値	-5.9		-7.4		-14.6		-23.9		-32.8		-41.0		-43.4		-40.9				
受 注 残	増 加	10.7	7.2	8.2	4.1	3.7	7.3	3.7	5.6	3.9	4.3	2.6	3.9	5.1	2.0	3.9	5.2		5.0	
	変 ら ず	72.5	77.4	65.5	78.0	47.0	68.3	47.5	49.3	53.5	55.6	52.3	61.0	54.8	56.8	59.4	57.4		60.4	
	減 少	16.8	15.4	26.3	17.9	49.3	24.4	48.8	45.1	42.6	40.1	45.1	35.1	40.1	41.2	36.7	37.4		34.6	
	D・I	-6.1	-8.2	-18.1	-13.8	-45.6	-17.1	-45.1	-39.5	-38.7	-35.8	-42.5	-31.2	-35.0	-39.2	-32.8	-32.2		-29.6	
	修正値	-8.6	-7.9	-16.4	-13.4	-42.1	-15.8	-41.4	-36.5	-40.3	-34.2	-41.5	-31.3	-30.9	-37.8	-28.7	-28.8	2.2	-28.0	
	傾向値	-5.8		-8.1		-15.1		-24.4		-32.8		-39.9		-41.7		-38.8				
収 益	増 加	12.8	9.7	7.7	6.7	4.9	7.2	4.3	6.1	4.5	6.2	3.3	3.9	5.7	4.7	6.6	6.5		6.7	
	変 ら ず	65.8	72.4	64.6	72.3	46.3	66.5	45.7	45.4	49.0	52.4	48.3	57.8	53.5	54.0	55.8	58.0		60.0	
	減 少	21.4	17.9	27.7	21.0	48.8	26.3	50.0	48.5	46.5	41.4	48.4	38.3	40.8	41.3	37.6	35.5		33.3	
	D・I	-8.6	-8.2	-20.0	-14.3	-43.9	-19.1	-45.7	-42.4	-42.0	-35.2	-45.1	-34.4	-35.1	-36.6	-31.0	-29.0		-26.6	
	修正値	-10.3	-8.7	-17.9	-14.7	-41.0	-18.0	-42.5	-38.7	-42.6	-34.1	-44.1	-34.7	-32.4	-36.0	-27.7	-25.0	4.7	-26.6	
	傾向値	-7.4		-9.0		-15.8		-25.1		-33.7		-41.0		-43.1		-40.1				
価 格 動 向	販 売 価 格	3.6	0.0	0.0	-1.1	-12.8	-3.6	-16.1	-15.3	-10.9	-8.6	-7.2	-7.7	-5.1	-6.7	-4.4	-4.5		-2.2	
	〃 修正値	2.3	0.0	0.5	-1.5	-11.3	-3.4	-14.7	-14.3	-12.1	-8.3	-8.0	-8.3	-4.1	-7.1	-3.3	-3.6	0.8	-3.0	
	〃 傾向値	-0.4		0.3		-1.1		-4.4		-8.1		-10.9		-10.8		-8.4				
	原 材 料 価 格	16.4	15.3	15.9	10.9	1.8	12.4	-3.1	-0.6	1.3	4.9	14.4	3.9	16.6	12.0	27.1	15.4		22.2	
	〃 修正値	16.8	16.3	17.5	11.0	2.1	13.5	-1.3	0.9	1.2	5.2	12.5	3.3	15.3	10.7	26.7	15.5	11.4	20.5	
	〃 傾向値	17.4		17.0		14.7		10.1		5.9		3.8		5.5		11.1				
在 庫 ・ 資 金 繰 り	原材料在庫数量	0.0	1.0	-0.6	-1.5	-0.6	-1.5	-1.9	-3.7	-2.5	2.5	-3.3	0.7	-3.2	-4.0	-2.2	-2.6		-1.7	
	〃 修正値	1.1	1.4	-0.4	-0.5	-1.8	-0.9	-1.7	-4.7	-1.1	1.9	-3.0	1.6	-3.9	-3.1	-1.8	-2.8	2.1	-2.6	
	資 金 繰 り	-8.7	-5.1	-9.8	-10.4	-31.9	-12.9	-25.9	-32.5	-12.3	-17.3	-13.1	-13.7	-14.6	-15.4	-11.6	-13.5		-11.7	
	〃 修正値	-7.9	-6.6	-8.2	-9.9	-31.1	-11.4	-25.8	-31.4	-12.6	-18.2	-12.5	-13.8	-13.2	-14.2	-11.8	-11.6	1.4	-13.1	
前 年 同 期 比	売 上 額	-7.6		-14.4		-49.4		-48.8		-49.1		-49.6		-35.0		-29.3				
	収 益	-11.2		-19.5		-47.0		-48.2		-43.2		-47.6		-31.8		-28.2				
雇 用	残 業 時 間	-5.1	-2.6	-4.6	-6.2	-25.6	-4.7	-17.9	-20.8	-22.1	-16.9	-20.9	-17.0	-20.7	-17.9	-16.0	-18.4		-15.7	
	人 手	-15.3	-14.5	-16.5	-15.2	0.0	-15.7	1.2	-5.4	-3.2	0.0	-0.7	-3.9	-3.2	-3.9	-6.1	-4.6		-6.2	
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	22.4	16.0	24.4	17.3	30.7	13.5	34.0	20.6	29.0	15.1	22.2	11.2	21.0	5.3	19.9	8.4		8.9	
	借入しない/借入の予定なし(%)	77.6	84.0	75.6	82.7	69.3	86.5	66.0	79.4	71.0	84.9	77.8	88.8	79.0	94.7	80.1	91.6		91.1	
	借入難易度	0.0		-3.1		-3.5		-3.5		-4.4		2.2		-1.4		-6.3				
有効回答事業所数		196		195		164		162		156		154		157		181				

製造業

転記表 No.2

2021年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 10～12 月期
	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期		
設備投資動向(%)	現在の設備	-4.1	-4.8	-6.2	-5.8	-4.2	-4.7	-2.5	-4.9	-1.3	-4.4	-6.6	-2.7	-3.2	-6.7	-2.3	-5.2		-3.3	
	実施した・予定あり	18.5	16.2	16.8	15.3	9.4	14.1	10.7	11.2	11.3	10.3	10.7	10.7	13.0	8.2	9.0	8.0		9.2	
	事業用土地・建物	13.9	12.9	21.9	13.8	20.0	23.1	11.8	23.5	17.6	25.0	12.5	12.5	10.0	16.7	-	8.3		6.3	
	機械・設備の新・増設	38.9	32.3	31.3	34.5	26.7	30.8	35.3	23.5	35.3	31.3	25.0	50.0	40.0	33.3	25.0	33.3		18.8	
	機械・設備の更改	44.4	32.3	43.8	48.3	33.3	26.9	11.8	47.1	29.4	25.0	25.0	31.3	25.0	25.0	25.0	25.0		43.8	
	事務機器	27.8	12.9	21.9	20.7	13.3	23.1	29.4	11.8	23.5	18.8	18.8	18.8	10.0	25.0	31.3	16.7		25.0	
	車両	11.1	29.0	25.0	20.7	46.7	23.1	58.8	29.4	47.1	31.3	43.8	31.3	55.0	16.7	43.8	41.7		25.0	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	5.9	-	12.5	-	-	8.3	-	-		-	
	実施しない・予定なし	81.5	83.8	83.2	84.7	90.6	85.9	89.3	88.8	88.7	89.7	89.3	89.3	87.0	91.8	91.0	92.0		90.8	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	36.2		37.4		49.4		54.9		48.7		48.7		53.5		54.1			
人手不足		15.3		17.9		8.5		9.3		9.6		9.1		8.3		8.8				
大手企業との競争の激化		7.7		9.2		8.5		8.0		10.9		6.5		8.3		8.3				
同業者間の競争の激化		20.4		20.0		17.1		19.1		18.6		18.8		17.8		18.2				
親企業による選別の強化		3.1		2.6		1.2		1.9		1.3		1.3		1.3		1.7				
輸入製品との競争の激化		4.1		3.6		3.7		3.7		3.2		3.2		3.2		3.3				
合理化の不足		3.1		3.1		3.0		3.1		3.8		4.5		2.5		2.2				
利幅の縮小		14.8		17.4		13.4		8.6		14.7		13.6		13.4		9.4				
原材料高		15.8		12.3		11.6		8.0		10.3		11.7		17.8		23.2				
販売納入先からの値下げ要請		5.1		5.6		8.5		8.0		6.4		4.5		5.1		4.4				
仕入先からの値上げ要請		3.6		2.1		0.6		1.9		3.2		1.3		6.4		8.3				
人件費の増加		7.1		7.2		3.7		3.7		6.4		3.9		3.8		3.3				
人件費以外の経費増加		3.1		2.1		2.4		2.5		0.6		1.9		1.3		1.7				
工場・機械の狭小・老朽化		9.7		8.2		8.5		6.2		7.7		7.1		3.2		7.2				
生産能力の不足		2.0		1.5		1.8		4.9		5.8		4.5		1.9		3.9				
下請の確保難		3.6		3.6		5.5		3.1		1.9		1.9		1.3		3.9				
代金回収の悪化		-		1.0		0.6		1.2		0.6		1.3		0.6		0.6				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		1.0		2.1		1.2		-		-		0.6		-		1.7				
地場産業の衰退		2.0		2.1		1.2		2.5		1.9		2.6		3.2		2.2				
大手企業・工場の縮小・撤退		1.0		0.5		1.8		3.1		3.2		1.3		1.9		2.8				
為替レートの変動		-		0.5		-		-		-		-		0.6		-				
その他		1.5		2.1		7.3		4.3		3.2		2.6		1.9		3.9				
問題なし	13.3		11.3		12.2		10.5		11.5		13.0		9.6		8.3					
重点経営施策(%)	販路を広げる	48.5		48.2		53.0		51.9		53.2		52.6		53.5		56.9				
	経費を節減する	40.8		42.1		39.6		46.3		48.1		46.8		51.0		49.2				
	情報力を強化する	14.8		12.8		12.2		14.8		16.7		13.6		17.2		14.9				
	新製品・技術を開発する	8.2		8.7		9.1		8.6		8.3		7.8		8.3		6.6				
	不採算部門を整理・縮小する	3.1		2.1		3.7		3.1		3.2		3.9		3.2		2.8				
	提携先を見つける	6.6		7.2		7.3		4.3		7.7		5.2		7.6		7.2				
	機械化を推進する	6.1		7.7		4.9		6.8		6.4		5.8		7.0		5.0				
	人材を確保する	17.9		17.4		8.5		9.3		7.7		5.8		5.1		8.3				
	パート化を図る	2.0		1.5		1.2		0.6		1.3		0.6		1.3		2.2				
	教育訓練を強化する	4.1		6.2		3.0		3.7		3.2		1.3		1.3		3.3				
	労働条件を改善する	2.6		1.5		3.0		1.9		2.6		1.9		2.5		3.3				
	工場・機械を増設・移転する	4.1		4.1		4.9		1.9		1.9		2.6		2.5		1.7				
	不動産の有効活用を図る	-		1.0		-		-		0.6		0.6		0.6		-				
	その他	0.5		0.5		1.8		-		-		0.6		-		-				
	特になし	14.2		13.3		13.3		18.3		16.7		14.1		13.6		10.8				
有効回答事業所数	196		195		164		162		156		154		157		181					

小売業

転記表 No.1

2021年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 10～12 月期
		10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期				
業 況	良 い	3.4	3.2	5.8	4.6	8.5	3.7	5.6	1.4	4.2	2.9	6.9	-	4.2	1.4	3.7	1.4		1.3
	普 通	59.8	64.5	59.3	57.5	46.4	56.8	52.1	60.0	56.9	52.8	48.7	57.1	60.6	52.8	58.0	65.7		59.5
	悪 い	36.8	32.3	34.9	37.9	45.1	39.5	42.3	38.6	38.9	44.3	44.4	42.9	35.2	45.8	38.3	32.9		39.2
	D・I	-33.4	-29.1	-29.1	-33.3	-36.6	-35.8	-36.7	-37.2	-34.7	-41.4	-37.5	-42.9	-31.0	-44.4	-34.6	-31.5		-37.9
	修正値	-31.7	-30.6	-28.7	-32.6	-37.8	-33.3	-37.1	-38.6	-33.2	-42.3	-37.2	-41.9	-32.7	-41.8	-35.4	-34.1	-2.7	-38.9
	傾 向 値	-27.9		-28.8		-30.0		-32.7		-34.1		-35.3		-35.7		-34.7			
売 上 額	増 加	6.9	6.4	9.3	5.8	4.2	7.1	4.2	4.2	5.6	5.7	4.2	-	4.2	-	4.9	1.4		5.0
	変 ら ず	64.4	71.3	65.1	74.4	46.5	65.5	50.7	56.4	51.3	52.9	47.2	59.7	56.4	51.4	58.1	64.3		65.0
	減 少	28.7	22.3	25.6	19.8	49.3	27.4	45.1	39.4	43.1	41.4	48.6	40.3	39.4	48.6	37.0	34.3		30.0
	D・I	-21.8	-15.9	-16.3	-14.0	-45.1	-20.3	-40.9	-35.2	-37.5	-35.7	-44.4	-40.3	-35.2	-48.6	-32.1	-32.9		-25.0
	修正値	-22.4	-18.0	-15.9	-14.5	-43.6	-18.4	-39.9	-33.6	-37.6	-36.5	-43.6	-39.8	-33.9	-46.4	-32.4	-32.2	1.5	-27.1
	傾 向 値	-14.2		-15.4		-20.1		-27.9		-33.0		-38.5		-40.7		-38.4			
収 益	増 加	6.9	4.3	9.4	5.8	5.6	6.0	4.2	4.2	5.6	4.3	2.8	1.4	4.2	-	4.9	1.4		3.8
	変 ら ず	70.1	73.4	60.0	81.4	50.7	63.9	50.7	60.6	50.0	52.8	50.0	58.3	59.2	51.4	56.8	64.3		63.7
	減 少	23.0	22.3	30.6	12.8	43.7	30.1	45.1	35.2	44.4	42.9	47.2	40.3	36.6	48.6	38.3	34.3		32.5
	D・I	-16.1	-18.0	-21.2	-7.0	-38.1	-24.1	-40.9	-31.0	-38.8	-38.6	-44.4	-38.9	-32.4	-48.6	-33.4	-32.9		-28.7
	修正値	-18.5	-20.6	-19.4	-10.3	-36.4	-21.2	-40.2	-28.9	-39.6	-39.0	-42.7	-40.2	-32.0	-45.4	-33.2	-31.9	-1.2	-29.5
	傾 向 値	-14.0		-15.4		-19.9		-26.2		-31.9		-37.7		-39.8		-38.2			
価 格 動 向	販 売 価 格	12.7	6.4	-1.2	10.5	-16.9	1.2	-8.5	-16.9	-8.3	-10.0	-5.5	-13.9	-2.8	-11.1	1.3	-5.7		0.0
	〃 修正値	9.3	6.8	-0.1	10.3	-14.5	2.2	-6.8	-15.4	-10.8	-9.5	-5.8	-14.2	-1.5	-10.6	1.5	-5.1	3.0	-1.4
	〃 傾向値	5.7		5.3		1.6		-2.1		-6.1		-9.3		-8.0		-5.1			
	仕 入 価 格	18.4	14.9	9.3	16.2	-12.7	10.7	-7.1	-11.5	-5.5	-8.6	1.3	-8.3	2.9	-4.1	7.4	0.0		6.2
	〃 修正値	16.1	16.6	10.1	15.2	-10.1	11.1	-4.0	-9.6	-7.4	-6.2	0.0	-9.1	4.4	-5.0	8.5	0.5	4.1	6.6
	〃 傾向値	11.4		12.4		9.3		4.1		-1.0		-5.0		-4.1		-0.3			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	3.5	4.3	1.1	2.3	-5.7	1.2	-1.5	-7.1	-1.4	-2.9	-2.8	-1.3	5.7	-2.8	0.0	0.0		0.0
	〃 修正値	2.0	5.5	2.1	0.9	-6.4	1.9	-0.3	-7.2	-2.2	-1.9	-1.6	-2.5	4.0	-2.0	1.1	-0.3	-2.9	0.8
	資 金 繰 り	-12.6	-12.8	-11.6	-13.9	-29.6	-14.3	-18.3	-25.4	-15.2	-18.6	-19.4	-13.8	-8.5	-19.4	-13.6	-10.0		-12.5
	〃 修正値	-14.3	-14.5	-12.1	-15.1	-28.9	-14.2	-18.6	-24.6	-16.5	-20.4	-19.7	-14.9	-8.4	-18.3	-14.3	-9.7	-5.9	-14.3
前 年 同 期 比	売 上 額	-17.3		-18.6		-45.1		-43.7		-34.7		-40.2		-25.3		-30.8			
	収 益	-18.4		-20.9		-40.9		-42.3		-36.1		-43.0		-28.2		-32.1			
	販 売 価 格	9.2		4.7		-12.8		-7.1		-12.5		-11.1		-1.4		6.1			
雇 用	残 業 時 間	-8.1	-6.4	-4.7	-6.0	-18.5	-5.9	-14.3	-15.7	-7.1	-15.9	-13.9	-9.9	-8.6	-9.9	-8.7	-5.7		-6.3
	人 手	-7.0	-9.7	-8.2	-8.3	-7.2	-8.3	-4.2	-4.4	-4.2	-2.8	-2.8	-4.2	-2.9	-1.4	2.5	-4.3		0.0
	借入をした/借入の予定あり(%)	20.7	4.3	17.4	7.1	21.7	9.4	25.4	13.0	21.1	7.0	17.1	7.0	16.9	7.1	17.5	5.7		6.3
借入しない/借入の予定なし(%)	79.3	95.7	82.6	92.9	78.3	90.6	74.6	87.0	78.9	93.0	82.9	93.0	83.1	92.9	82.5	94.3		93.7	
借 入 難 易 度	-2.9		-15.6		-10.9		0.0		-12.5		-12.5		-11.1		-20.6				
有効回答事業所数	87		86		74		71		72		72		71		81				

小売業

転記表 No.2

2021年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		対前期比	2021年7～9月期
		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-3.5	-6.4	-1.1	-6.0	-4.3	-2.3	-7.0	-5.8	-4.3	-4.4	-7.1	-5.7	-5.7	-8.5	-4.9	-5.7		-7.5
	実施した・予定あり	5.8	2.3	4.8	3.6	6.2	6.1	9.0	3.1	4.6	9.1	2.9	4.7	6.0	2.9	6.9	9.1		7.2
	事業用土地・建物	-	-	25.0	-	25.0	20.0	16.7	-	-	16.7	-	-	50.0	-	20.0	50.0		20.0
	事務機器	60.0	50.0	25.0	33.3	25.0	20.0	16.7	50.0	-	33.3	-	33.3	-	100.0	20.0	-		-
	車両	-	-	25.0	33.3	25.0	40.0	50.0	50.0	33.3	33.3	50.0	-	50.0	50.0	40.0	16.7		60.0
	その他	60.0	50.0	25.0	33.3	25.0	20.0	33.3	50.0	66.7	33.3	50.0	66.7	25.0	-	40.0	33.3		40.0
	実施しない・予定なし	94.2	97.7	95.2	96.4	93.8	93.9	91.0	96.9	95.4	90.9	97.1	95.3	94.0	97.1	93.1	90.9		92.8
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	41.4		38.4		45.9		59.2		50.0		45.8		47.9		40.7			
	人手不足	10.3		8.1		4.1		1.4		4.2		2.8		4.2		4.9			
	同業者間の競争の激化	29.9		24.4		17.6		22.5		27.8		26.4		28.2		29.6			
	大型店との競争の激化	28.7		31.4		31.1		28.2		23.6		25.0		28.2		17.3			
	輸入製品との競争の激化	-		-		1.4		-		-		-		-		1.2			
	利幅の縮小	8.0		3.5		6.8		7.0		11.1		8.3		8.5		11.1			
	取扱商品の陳腐化	3.4		2.3		1.4		1.4		5.6		6.9		8.5		3.7			
	販売商品の不足	2.3		2.3		4.1		2.8		2.8		1.4		1.4		2.5			
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-			
	仕入先からの値上げ要請	10.3		9.3		2.7		5.6		2.8		4.2		2.8		8.6			
	人件費の増加	3.4		1.2		1.4		-		-		-		-		1.2			
	人件費以外の経費の増加	2.3		4.7		4.1		2.8		1.4		1.4		1.4		1.2			
	取引先の減少	8.0		4.7		5.4		7.0		4.2		6.9		2.8		3.7			
	商圏人口の減少	6.9		2.3		-		-		4.2		5.6		5.6		3.7			
	商店街の集客力の低下	13.8		14.0		12.2		14.1		15.3		16.7		12.7		11.1			
	店舗の狭小・老朽化	3.4		5.8		2.7		4.2		4.2		4.2		5.6		4.9			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		1.2			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		2.5			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	5.7		8.1		-		5.6		2.8		2.8		1.4		4.9			
地場産業の衰退	-		1.2		-		-		1.4		-		1.4		3.7				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		1.2		-		1.4		-		-		-		-				
その他	4.6		3.5		4.1		4.2		1.4		4.2		1.4		-				
問題なし	10.3		14.0		13.5		8.5		16.7		13.9		16.9		16.0				
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	25.3		29.1		21.6		25.4		29.2		27.8		29.6		28.4			
	経費を節減する	39.1		39.5		32.4		45.1		36.1		36.1		38.0		40.7			
	宣伝・広告を強化する	27.6		17.4		23.0		15.5		22.2		22.2		22.5		13.6			
	新しい事業を始める	1.1		1.2		1.4		1.4		4.2		4.2		1.4		-			
	店舗・設備を改装する	5.7		5.8		-		4.2		4.2		1.4		2.8		3.7			
	仕入先を開拓・選別する	4.6		3.5		4.1		4.2		6.9		4.2		5.6		7.4			
	営業時間を延長する	3.4		3.5		2.7		1.4		2.8		-		-		-			
	売れ筋商品を取り扱う	20.7		20.9		17.6		18.3		18.1		15.3		19.7		18.5			
	商店街事業を活性化させる	12.6		5.8		13.5		8.5		11.1		12.5		7.0		9.9			
	機械化を推進する	1.1		1.2		-		1.4		4.2		1.4		2.8		1.2			
	人材を確保する	5.7		3.5		4.1		2.8		5.6		1.4		-		1.2			
	パート化を図る	3.4		2.3		1.4		1.4		1.4		1.4		1.4		-			
	教育訓練を強化する	1.1		1.2		1.4		1.4		-		-		-		-			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-			
	不動産の有効活用を図る	3.4		7.0		2.7		1.4		2.8		-		5.6		3.7			
その他	2.3		3.5		-		1.4		1.4		2.8		-		-				
特になし	14.9		19.8		23.0		19.7		19.4		22.2		23.9		24.7				
有効回答事業所数	87		86		74		71		72		72		71		81				

サービス業

転記表 No.1

2021年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 10～12 月期
		10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期			
業 況	良 い	10.0	8.6	7.1	8.7	1.7	7.1	1.9	1.8	1.9	1.9	-	-	-	3.6	6.2	-		9.4
	普 通	75.7	74.3	74.3	73.9	41.4	67.2	49.0	44.6	52.8	50.9	43.9	59.3	57.7	50.9	55.3	65.4		60.9
	悪 い	14.3	17.1	18.6	17.4	56.9	25.7	49.1	53.6	45.3	47.2	56.1	40.7	42.3	45.5	38.5	34.6		29.7
	D・I	-4.3	-8.5	-11.5	-8.7	-55.2	-18.6	-47.2	-51.8	-43.4	-45.3	-56.1	-40.7	-42.3	-41.9	-32.3	-34.6		-20.3
	修正値	-2.2	-10.7	-11.1	-9.2	-53.7	-19.6	-46.8	-48.8	-42.4	-44.4	-55.1	-40.6	-40.1	-42.0	-32.9	-31.4	7.2	-21.8
	傾 向 値	-5.2		-3.7		-10.9		-23.7		-34.4		-44.9		-48.9		-45.4			
売 上 額	増 加	10.0	10.0	8.6	7.1	3.4	7.1	-	3.5	1.9	1.9	-	5.6	1.9	3.5	10.8	-		12.3
	変 ら ず	72.9	71.4	70.0	71.5	37.9	65.8	50.9	35.1	44.4	52.8	47.4	55.5	55.8	52.6	52.3	71.2		56.9
	減 少	17.1	18.6	21.4	21.4	58.7	27.1	49.1	61.4	53.7	45.3	52.6	38.9	42.3	43.9	36.9	28.8		30.8
	D・I	-7.1	-8.6	-12.8	-14.3	-55.3	-20.0	-49.1	-57.9	-51.8	-43.4	-52.6	-33.3	-40.4	-40.4	-26.1	-28.8		-18.5
	修正値	-4.1	-9.6	-11.2	-15.7	-54.5	-19.3	-48.4	-55.2	-50.0	-42.4	-51.3	-34.7	-38.7	-38.9	-28.7	-25.2	10.0	-21.2
	傾 向 値	-8.9		-7.6		-13.8		-25.5		-36.7		-47.2		-50.3		-45.6			
収 益	増 加	7.1	5.7	7.1	2.9	3.4	7.2	-	3.4	1.9	1.9	-	5.6	3.8	1.8	7.7	3.8		9.2
	変 ら ず	80.0	70.0	68.6	80.0	36.2	66.7	52.8	34.5	44.4	50.9	47.4	53.7	57.7	52.6	53.8	65.4		58.5
	減 少	12.9	24.3	24.3	17.1	60.4	26.1	47.2	62.1	53.7	47.2	52.6	40.7	38.5	45.6	38.5	30.8		32.3
	D・I	-5.8	-18.6	-17.2	-14.2	-57.0	-18.9	-47.2	-58.7	-51.8	-45.3	-52.6	-35.1	-34.7	-43.8	-30.8	-27.0		-23.1
	修正値	-2.5	-18.9	-14.5	-15.3	-56.5	-18.2	-46.1	-56.3	-50.4	-43.3	-50.7	-36.6	-33.9	-42.6	-31.5	-23.8	2.4	-22.7
	傾 向 値	-10.8		-9.2		-15.9		-27.2		-37.6		-47.7		-49.4		-44.5			
価 格 動 向	料 金 価 格	8.6	0.0	2.8	1.5	-20.7	-1.5	-5.6	-20.7	-5.6	-1.9	-12.2	-1.9	-9.6	-8.8	-1.5	-5.8		0.0
	〃 修正値	8.1	-1.3	3.0	0.3	-19.2	-2.7	-6.4	-18.2	-7.1	-3.7	-11.1	-3.3	-6.5	-8.2	-2.8	-2.1	3.7	-2.5
	〃 傾 向 値	2.2		3.7		1.5		-2.5		-5.5		-9.2		-9.6		-7.7			
	材 料 価 格	23.2	15.7	20.0	14.5	-3.5	21.8	7.7	1.7	5.6	7.7	7.0	11.1	5.8	12.2	17.0	5.8		18.5
	〃 修正値	23.4	13.9	20.2	14.8	-1.6	22.4	7.5	1.0	5.0	7.4	5.8	10.7	8.3	11.5	15.7	6.4	7.4	17.2
	〃 傾 向 値	17.2		19.1		17.2		13.2		9.7		5.8		5.4		7.7			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	資 金 繰 り	-7.1	-14.3	-20.0	-12.9	-43.1	-21.8	-35.8	-43.1	-22.2	-24.5	-31.6	-11.1	-17.3	-22.8	-13.8	-13.5		-10.9
	〃 修正値	-8.7	-13.7	-17.8	-14.7	-39.7	-20.0	-34.8	-40.8	-24.6	-23.3	-29.6	-15.3	-14.5	-20.8	-14.2	-11.3	0.3	-10.9
前 年 同 期 比	売 上 額	-11.4		-14.3		-62.1		-56.6		-53.6		-59.6		-34.7		-29.2			
	収 益	-2.9		-18.9		-62.1		-60.4		-57.3		-54.4		-34.6		-32.3			
雇 用	残 業 時 間	-4.3	-4.3	-11.4	-2.9	-36.3	-4.4	-24.5	-29.8	-20.4	-18.9	-31.5	-20.4	-21.2	-24.5	-18.5	-17.6		-12.3
	人 手	-20.0	-18.6	-12.8	-18.8	-3.5	-13.3	-15.1	-5.3	-9.3	-15.1	-5.2	-9.3	-11.6	-10.5	-10.7	-11.8		-12.3
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	12.9	8.8	10.0	10.1	31.5	10.3	35.3	22.8	26.4	9.8	16.1	9.3	13.7	7.0	15.4	12.0		9.2
	借入しない/借入の予定なし(%)	87.1	91.2	90.0	89.9	68.5	89.7	64.7	77.2	73.6	90.2	83.9	90.7	86.3	93.0	84.6	88.0		90.8
	借入難易度	-8.5		-15.7		-4.5		0.0		-4.8		-8.7		-10.0		-10.4			
有効回答事業所数		70		70		58		54		55		57		52		65			

サービス業

転記表 No.2

2021年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 10～12 月期	
	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-5.8	-1.5	1.4	-8.7	-4.6	-9.6	-10.7	-3.7	-9.8	-5.5	-3.7	-3.9	-5.5	-4.7	-1.9		-6.3	
	実施した・予定あり	19.1	11.9	15.9	15.4	8.9	15.2	10.0	10.9	9.4	12.2	10.7	7.5	9.6	8.9	14.3	5.9		12.7	
	事業用土地・建物	15.4	12.5	9.1	10.0	20.0	20.0	40.0	16.7	20.0	16.7	16.7	50.0	60.0	40.0	44.4	66.7		12.5	
	機械・設備の新・増設	38.5	37.5	36.4	40.0	-	30.0	40.0	-	40.0	16.7	50.0	25.0	80.0	60.0	44.4	33.3		50.0	
	機械・設備の更改	38.5	-	27.3	30.0	-	10.0	40.0	16.7	-	33.3	-	-	20.0	-	33.3	66.7		-	
	事務機器	30.8	25.0	45.5	50.0	80.0	30.0	20.0	16.7	20.0	33.3	16.7	-	-	-	11.1	-		25.0	
	車両	30.8	62.5	27.3	40.0	60.0	50.0	20.0	66.7	40.0	50.0	50.0	50.0	20.0	40.0	44.4	33.3		50.0	
	その他	7.7	12.5	9.1	-	-	10.0	-	-	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	80.9	88.1	84.1	84.6	91.1	84.8	90.0	89.1	90.6	87.8	89.3	92.5	90.4	91.1	85.7	94.1		87.3	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	32.9		31.4		62.1		55.6		49.1		49.1		53.8		46.2			
人手不足		22.9		20.0		12.1		11.1		9.1		12.3		9.6		10.8				
同業者間の競争の激化		38.6		45.7		32.8		25.9		25.5		29.8		28.8		30.8				
大企業との競争の激化		14.3		14.3		5.2		11.1		10.9		12.3		9.6		4.6				
合理化の不足		2.9		1.4		-		-		-		-		-		1.5				
利幅の縮小		12.9		11.4		12.1		14.8		10.9		8.8		13.5		12.3				
取扱事務の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		-				
材料価格の上昇		12.9		14.3		-		5.6		3.6		8.8		3.8		9.2				
料金の値下げ要請		2.9		4.3		3.4		3.7		1.8		-		-		3.1				
人件費の増加		10.0		5.7		8.6		1.9		10.9		3.5		1.9		6.2				
人件費以外の経費の増加		-		4.3		1.7		-		-		-		-		-				
技術力の不足		-		2.9		-		-		-		-		1.9		1.5				
取引先の減少		10.0		10.0		12.1		9.3		12.7		14.0		9.6		9.2				
商圏人口の減少		1.4		4.3		3.4		1.9		3.6		1.8		3.8		3.1				
地価の高騰		-		-		-		-		1.8		-		-		-				
駐車場の確保難		-		-		1.7		1.9		-		1.8		1.9		-				
店舗・設備の狭小・老朽化		7.1		10.0		3.4		9.3		5.5		7.0		9.6		4.6				
代金回収の悪化		-		1.4		3.4		-		1.8		-		-		-				
天候の不順		4.3		4.3		-		3.7		1.8		1.8		3.8		7.7				
地場産業の衰退		2.9		-		-		-		1.8		-		-		1.5				
大手企業・工場の縮小・撤退		1.4		-		1.7		5.6		-		-		1.9		-				
その他	-		4.3		8.6		1.9		7.3		5.3		7.7		7.7					
問題なし	12.9		8.6		6.9		13.0		14.5		21.1		15.4		15.4					
重点経営施策(%)	販路を広げる	32.9		38.6		37.9		40.7		32.7		28.1		36.5		38.5				
	経費を節減する	32.9		37.1		43.1		38.9		38.2		40.4		38.5		41.5				
	宣伝・広告を強化する	30.0		34.3		31.0		24.1		20.0		21.1		17.3		18.5				
	新しい事業を始める	2.9		4.3		1.7		3.7		1.8		1.8		3.8		-				
	店舗・設備を改装する	7.1		10.0		1.7		5.6		10.9		7.0		9.6		4.6				
	提携先を見つける	8.6		4.3		6.9		5.6		3.6		7.0		3.8		3.1				
	技術力を強化する	10.0		17.1		5.2		5.6		12.7		8.8		11.5		4.6				
	機械化を推進する	2.9		2.9		-		1.9		-		1.8		1.9		1.5				
	人材を確保する	21.4		15.7		10.3		13.0		9.1		12.3		7.7		13.8				
	パート化を図る	2.9		-		1.7		1.9		-		-		-		1.5				
	教育訓練を強化する	5.7		8.6		3.4		3.7		9.1		5.3		3.8		7.7				
	労働条件を改善する	10.0		4.3		5.2		3.7		7.3		5.3		5.8		6.2				
	不動産の有効活用を図る	1.4		-		-		-		-		-		1.9		-				
	その他	-		1.4		3.4		-		1.8		-		-		-				
特になし	17.1		12.9		15.5		20.4		25.5		28.1		19.2		16.9					
有効回答事業所数	70		70		58		54		55		57		52		65					

建設業

転記表 No.1

2021年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 10～12 月期
		10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期					
業 況	良	18.0	17.7	15.3	14.8	5.7	13.6	11.5	5.7	10.2	7.8	7.0	10.2	10.6	9.3	15.0	8.5		12.1
	普	65.6	66.2	64.4	70.4	49.0	62.7	57.7	52.8	55.1	53.0	46.5	53.1	51.1	55.8	45.0	59.6		53.4
	悪	16.4	16.1	20.3	14.8	45.3	23.7	30.8	41.5	34.7	39.2	46.5	36.7	38.3	34.9	40.0	31.9		34.5
	D・I	1.6	1.6	-5.0	0.0	-39.6	-10.1	-19.3	-35.8	-24.5	-31.4	-39.5	-26.5	-27.7	-25.6	-25.0	-23.4		-22.4
	修正値	1.8	3.3	-6.1	2.0	-34.8	-7.2	-17.4	-34.0	-24.5	-28.8	-39.3	-26.5	-22.3	-24.2	-24.9	-21.4	-2.6	-20.0
	傾向値	11.0		7.4		-0.8		-11.2		-18.8		-26.4		-29.2		-28.5			
売 上 額	増	21.3	9.7	20.3	13.1	3.8	8.5	13.5	9.4	12.2	5.8	7.0	12.2	10.6	9.3	13.3	6.4		16.7
	変	68.9	70.9	59.4	70.5	47.2	71.2	50.0	43.4	47.0	57.7	44.2	49.0	42.6	58.1	41.7	63.8		51.6
	減	9.8	19.4	20.3	16.4	49.0	20.3	36.5	47.2	40.8	36.5	48.8	38.8	46.8	32.6	45.0	29.8		31.7
	D・I	11.5	-9.7	0.0	-3.3	-45.2	-11.8	-23.0	-37.8	-28.6	-30.7	-41.8	-26.6	-36.2	-23.3	-31.7	-23.4		-15.0
	修正値	7.0	-6.0	3.5	-3.6	-40.4	-4.2	-21.7	-38.0	-31.7	-28.0	-38.7	-28.0	-30.0	-19.0	-30.4	-22.7	-0.4	-12.6
	傾向値	13.2		10.3		2.1		-9.5		-19.2		-29.4		-33.5		-33.5			
受 注 残	増	16.4	9.7	16.9	9.8	3.8	8.5	7.7	9.4	12.5	5.8	7.0	14.6	6.4	9.3	11.9	6.4		15.3
	変	75.4	70.9	64.5	73.8	49.0	72.9	55.8	43.4	45.8	59.6	48.8	47.9	53.2	55.8	47.4	63.8		55.9
	減	8.2	19.4	18.6	16.4	47.2	18.6	36.5	47.2	41.7	34.6	44.2	37.5	40.4	34.9	40.7	29.8		28.8
	D・I	8.2	-9.7	-1.7	-6.6	-43.4	-10.1	-28.8	-37.8	-29.2	-28.8	-37.2	-22.9	-34.0	-25.6	-28.8	-23.4		-13.5
	修正値	4.3	-6.7	-0.8	-6.2	-38.6	-6.5	-24.7	-36.2	-31.9	-26.6	-36.0	-24.4	-28.8	-22.5	-25.2	-21.0	3.6	-11.6
	傾向値	10.0		6.7		-1.8		-12.4		-21.1		-30.2		-33.5		-32.3			
施 工 高	増	19.7	11.3	13.6	9.8	5.7	8.5	15.4	9.4	16.3	7.7	9.3	18.4	4.3	11.6	10.0	6.4		18.3
	変	73.7	69.3	64.4	77.1	47.1	72.9	50.0	47.2	49.0	59.6	46.5	46.9	51.0	51.2	51.7	63.8		56.7
	減	6.6	19.4	22.0	13.1	47.2	18.6	34.6	43.4	34.7	32.7	44.2	34.7	44.7	37.2	38.3	29.8		25.0
	D・I	13.1	-8.1	-8.4	-3.3	-41.5	-10.1	-19.2	-34.0	-18.4	-25.0	-34.9	-16.3	-40.4	-25.6	-28.3	-23.4		-6.7
	修正値	8.4	-5.1	-3.4	-3.8	-37.6	-5.1	-17.6	-33.5	-22.8	-22.6	-31.6	-18.8	-34.9	-21.7	-26.6	-22.4	8.3	-5.5
	傾向値	12.3		9.1		0.2		-10.2		-17.9		-25.2		-28.4		-29.4			
収 益	増	13.1	11.3	10.2	9.8	3.8	6.8	7.7	7.5	10.2	5.8	4.7	8.2	6.4	9.3	10.0	8.5		10.0
	変	78.7	67.7	67.8	78.7	45.3	71.2	51.9	49.1	44.9	53.8	46.5	48.9	44.7	51.2	46.7	57.5		60.0
	減	8.2	21.0	22.0	11.5	50.9	22.0	40.4	43.4	44.9	40.4	48.8	42.9	48.9	39.5	43.3	34.0		30.0
	D・I	4.9	-9.7	-11.8	-1.7	-47.1	-15.2	-32.7	-35.9	-34.7	-34.6	-44.1	-34.7	-42.5	-30.2	-33.3	-25.5		-20.0
	修正値	-0.1	-8.2	-6.3	-1.8	-43.7	-10.7	-30.0	-34.9	-37.9	-32.2	-40.2	-35.2	-37.8	-27.4	-31.7	-25.4	6.1	-17.6
	傾向値	6.2		2.8		-6.2		-17.6		-26.6		-35.6		-39.1		-38.6			
価 格 動 向	請	1.6	1.6	3.4	-1.6	-13.2	1.7	-15.4	-15.1	-22.5	-17.4	-16.3	-16.3	-27.7	-11.7	-20.0	-19.2		-13.4
	修正値	-2.5	1.5	4.0	-2.6	-9.6	2.6	-13.1	-14.0	-23.3	-15.5	-16.5	-16.6	-24.2	-11.6	-18.6	-18.1	5.6	-12.5
	傾向値	2.0		1.8		0.8		-3.4		-8.9		-14.4		-18.7		-21.1			
	材	30.0	27.9	27.6	30.0	15.4	31.1	15.7	11.6	16.6	15.7	14.2	14.6	32.6	14.3	34.5	32.6		38.0
	修正値	31.6	31.0	27.3	30.7	17.2	30.1	18.3	13.9	17.4	19.2	12.6	14.4	29.6	10.9	34.9	30.5	5.3	38.6
	傾向値	34.9		33.1		29.2		24.5		20.5		17.2		17.6		22.1			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在	-3.3	-4.9	-6.9	-5.0	-7.7	-3.5	-5.8	-9.6	-8.3	-7.8	-7.1	-4.2	-13.3	-4.8	-6.9	-6.7		-5.2
	修正値	-3.7	-5.2	-5.8	-4.6	-7.5	-2.6	-5.3	-9.1	-8.0	-7.5	-6.1	-4.4	-12.2	-4.6	-7.0	-5.9	5.2	-4.3
	資	1.6	-6.4	-3.4	-1.6	-17.0	-15.2	-11.6	-20.8	0.0	-11.8	-13.9	-12.5	-4.2	-13.9	-13.3	-2.1		-18.6
修正値	-1.6	-5.6	-2.2	-4.4	-15.0	-12.5	-10.5	-19.0	-4.2	-11.6	-12.1	-15.6	-2.3	-11.1	-11.3	-1.1	-9.0	-17.1	
前 年 同 期 比	売	13.3		3.4		-35.9		-28.8		-32.7		-34.9		-36.2		-28.9			
	収	6.7		0.0		-35.9		-30.8		-40.8		-32.6		-42.5		-35.5			
雇 用	残	3.2	-8.2	5.1	1.7	-27.0	1.8	-17.4	-20.7	-18.3	-17.3	-23.3	-12.5	-14.9	-18.6	-13.4	-12.8		-5.0
	人	-29.5	-35.0	-39.0	-31.1	-22.6	-36.2	-23.1	-30.2	-20.4	-21.2	-14.0	-18.7	-21.3	-9.3	-23.3	-17.0		-23.3
借 入 金	借	38.3	22.0	32.8	23.3	46.2	26.3	42.3	33.3	25.0	22.4	19.5	6.4	36.2	14.3	33.3	17.8		10.2
	借	61.7	78.0	67.2	76.7	53.8	73.7	57.7	66.7	75.0	77.6	80.5	93.6	63.8	85.7	66.7	82.2		89.8
	借	11.5		8.0		8.7		-4.6		-2.6		-8.1		4.7		-4.1			
有効回答事業所数		61		59		53		52		49		43		47		60			

建設業

転記表 No.2

2021年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 10～12 月期
		10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期		
設備 投資 内容 (%)	現在の設備	-6.7	-3.4	-3.5	-8.3	-7.8	-3.5	-2.0	-6.0	-4.3	-3.9	-4.9	-6.4	-6.5	-4.9	-6.8	-4.3		-3.5
	実施した・予定あり	33.3	29.3	21.1	31.7	21.6	23.6	25.5	26.0	29.2	16.0	19.5	22.2	26.7	17.1	25.4	26.7		22.4
	事業用土地・建物	20.0	35.3	25.0	15.8	27.3	23.1	7.7	7.7	-	25.0	12.5	-	25.0	14.3	26.7	33.3		23.1
	機械・設備の新・増設	20.0	17.6	16.7	15.8	54.5	38.5	53.8	30.8	50.0	75.0	62.5	50.0	50.0	57.1	26.7	50.0		30.8
	機械・設備の更改	20.0	23.5	8.3	15.8	18.2	7.7	23.1	30.8	35.7	25.0	37.5	40.0	33.3	14.3	26.7	33.3		30.8
	事務機器	35.0	35.3	16.7	31.6	36.4	7.7	23.1	23.1	28.6	12.5	25.0	30.0	16.7	14.3	20.0	16.7		15.4
	車両	60.0	17.6	41.7	57.9	45.5	38.5	53.8	46.2	57.1	37.5	37.5	70.0	33.3	71.4	53.3	58.3		61.5
	その他	5.0	5.9	8.3	-	-	-	-	7.7	-	-	-	-	-	-	6.7	-		-
	実施しない・予定なし	66.7	70.7	78.9	68.3	78.4	76.4	74.5	74.0	70.8	84.0	80.5	77.8	73.3	82.9	74.6	73.3		77.6
経営 上の 問題 点 (%)	売上の停滞・減少	23.0		27.1		49.1		36.5		38.8		55.8		44.7		38.3			
	人手不足	44.3		39.0		24.5		28.8		12.2		18.6		19.1		30.0			
	大手企業との競争の激化	9.8		6.8		9.4		7.7		6.1		9.3		4.3		6.7			
	同業者間の競争の激化	23.0		20.3		28.3		17.3		28.6		27.9		31.9		16.7			
	親企業による選別の強化	6.6		-		1.9		-		-		-		-		3.3			
	合理化の不足	6.6		-		3.8		3.8		4.1		4.7		4.3		1.7			
	利幅の縮小	16.4		18.6		18.9		17.3		26.5		14.0		27.7		13.3			
	材料価格の上昇	11.5		15.3		7.5		9.6		12.2		16.3		19.1		33.3			
	下請の確保難	14.8		18.6		13.2		13.5		12.2		4.7		8.5		6.7			
	駐車場・資材置場の確保難	6.6		5.1		3.8		3.8		-		-		-		-			
	人件費の増加	16.4		11.9		13.2		19.2		12.2		11.6		6.4		8.3			
	人件費以外の経費の増加	-		3.4		1.9		3.8		4.1		4.7		2.1		3.3			
	技術力の不足	3.3		3.4		5.7		5.8		6.1		4.7		14.9		8.3			
	代金回収の悪化	1.6		3.4		5.7		1.9		-		-		-		1.7			
	天候の不順	14.8		8.5		9.4		13.5		6.1		2.3		10.6		6.7			
	地場産業の衰退	-		1.7		1.9		-		2.0		-		-		3.3			
	大手企業・工場の縮小・撤退	1.6		-		-		3.8		8.2		-		-		1.7			
	その他	-		3.4		11.3		7.7		2.0		4.7		6.4		6.7			
	問題なし	4.9		6.8		3.8		7.7		12.2		7.0		8.5		8.3			
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	41.0		27.1		37.7		34.6		42.9		39.5		38.3		40.0			
	経費を節減する	36.1		42.4		47.2		40.4		28.6		32.6		36.2		33.3			
	情報力を強化する	19.7		20.3		24.5		21.2		20.4		27.9		23.4		11.7			
	新しい工法を導入する	8.2		5.1		5.7		1.9		2.0		4.7		8.5		3.3			
	新しい事業を始める	3.3		1.7		1.9		1.9		4.1		2.3		2.1		5.0			
	技術力を高める	18.0		20.3		26.4		30.8		28.6		27.9		31.9		28.3			
	人材を確保する	39.3		35.6		22.6		32.7		32.7		25.6		29.8		33.3			
	パート化を図る	1.6		-		-		1.9		-		-		2.1		-			
	教育訓練を強化する	6.6		8.5		13.2		9.6		12.2		9.3		10.6		8.3			
	労働条件を改善する	4.9		3.4		5.7		5.8		2.0		2.3		6.4		3.3			
	不動産の有効活用を図る	4.9		5.1		3.8		-		2.0		2.3		4.3		5.0			
	その他	-		-		1.9		1.9		-		-		2.1		1.7			
	特になし	3.3		5.1		5.7		7.7		16.3		9.3		10.6		15.0			
有効回答事業所数	61		59		53		52		49		43		47		60				

江戸川区 産業経済部 産業経済課 計画係

TEL:03-5662-9014 (直通)